事務	事業名	中心	市街地活性化推	推事業	甫助事業						事務事業コード	121-101-42
総	基本目標	1	いきいきと働き	、活力とに	こぎわいのあ	るまち					担当課	商工観光課
台計	政策名	2	多様な連携を強	能化し、活	力ある商工	業を確す	なする				担当者	森 達哉
画	施策名	1	商工業の振興								内線	254
事業	区分	•	独自事業	〇 法2	定事業	O F	内部事業		評価区:	分 ●	評価事業	○ 説明事業
法令	根拠											
条例	Ϳ•要綱等	新庄	市中心市街地沿	性化推進	進事業費補助	1金交付	寸要綱					
予算·	·事務事業名	一般	会計	7	款1項2目	商業捌	長興対策	費			予算コード	01-070102-0300
		0	単年度		事業年度	平成	年度	Ę		(1年限りの	の事業)	
事業	期間	•	期間限定		始期 H24	年度	~ 終其	R2	年度	(独自事業	は基本的に令和	2年まで)
		0	単年度繰り返し	(継続)	開始年度	平成	年月	₹~		(期限の定	Eめの無い事業)	

2 事務事業の概要

	- 7	自动争未以似安				
	的	中心市街地、商店街の滞在時間を増やすことにより回遊性を高め、賑わいを創出する。中心市街地をPRするための事業を開催し、賑わいを創出する。	事業		ィー・シー・エム株式会 寄店街に賑わいづくり!	
	対 象	中心商店街に賑わいを創出し、活動する団体	内容			
J.	。目	商店街のPR事業により、中心商店街の回遊性を高め、賑わい	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
も	1 指	を創出する。	施形	■ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
,	~ T		態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

対	ミル1人ル			1.107	1.100	1.100	1.100			· ·
	华 煙 夕 称	商工会議所	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	7日1示1口1小	同工公成仍	実績	1	1	1	1	1	1	1
標	説明(算式等)		達成率							'
活	比	各種事業への参加者数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示121小	竹性事業への参加有数(人)	実績	2,665	2,284	2,196	2,312	1,516		2.800
標	説明(算式等)		達成率	95.2%	81.6%	78.4%	82.6%	54.1%	I	2,000
成	华 煙夕称	機織り長屋体験者数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示1口1小	1及戦り及産体験も致(人)	実績	143	157	-	_	_		150
標	説明(算式等)		達成率	95.3%	104.7%	1	_			130
	(指標の内	訳や指標以外の年次別数値 事業内	容等の補足	マ説明)					•	

イベントへの			H	26	Η	27	H	28	Η	29	Η	30	R	11	R	22		
機織り	り体験		12	21	14	13	15	57	-	-		ļ	-	-	-	ı		
新庄まちなか	いひなめ	ぐり	2,5	27	2,6	00	2,2	200	2,1	00	2,2	200	1,4	-08	中	止		
まちなが	か楽材	交	7	8	6	5	8	4	9	6	1	12	10	80	中	止		

※諸般の事情により亀綾織伝承協会が機織り長屋からの移転を決定したため、H28年度限りで機織り長屋を廃止した。

成果(どのような状態になったか)

補足説明

行

新型コロナウィルス感染拡大の影響で各種イベントが中止となり、事業効果を高めることができなかった。

4. 投入資源 (単位:千円)

								11 - 11 - 11
	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事	業費 … ①	560	560	200	200	0	0	主な歳出の内訳
	国庫支出金							
内	県支出金							
	受益者負担							
訳	その他特財							
	一般財源	560	560	200	200	0	0	

5. 男5次総合記	T画にあける取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

ŒΪ

1. 基本事項

事	務	事業名	商工	会議所新会館建設	補助金				事務事業コート	121-103-42
総		基本目標	1	いきいきと働き、活	力とにぎわいの	あるまち			担当課	商工観光課
숨		政策名	2	多様な連携を強化	し、活力ある商コ	業を確立す	する		担当者	伊藤 洋一
画		施策名	1	商工業の振興					内線	259
事	業[区分	•	独自事業()法定事業	〇 内部	『事業	評価区分	● 評価事業	〇 説明事業
法	令	根拠								
条	例·	·要綱等	新庄	市商工会議所新会	館建設補助金交	付要綱				
予算	章·章	事務事業名	一般	会計	7款1項2目	中小企業	振興対策費	Ì	予算コード	01-070102-0001
			0	単年度	事業年度	ま 平成	年度	(1年	限りの事業)	
事	業	期間		期間限定	始期 H3	0 年度 ~	終期 R2	年度 (独自	事業は基本的に令	和2年まで)
			0	単年度繰り返し(継	送続) 開始年月	そ 平成	年度~	(期限	艮の定めの無い事業	1)

事務事業の概要

2	事務事業の概要 おおお おおお おおお おおお おおお おおお おおお おおお おお おお			
目的対象	新庄商工会議所の商工会館は昭和40年の竣工以来、50年以上経過して老朽化が著しく、耐震性も不十分であるため取り壊しして新しい建物を建築する。 新庄商工会議所及び市内商工業者	事業内容	・附帯工事費 駐車場設備、消雪用地下水汲み上げ設備	111
状態す	新会館が市内の商工業者の交流、その他地域経済活動の拠点、緊急 時の避難施設として利活用されることで、地域経済の振興に寄与する。	実施形態	■ 補助・負担 □ 市民協働 □ 指定管理	

2 中体件2

3. ₹	ミ 施状	沈																							
対	七捶	夕称	事業主	はで	なるお	6 丁 仝	議託			年	度	Н	27	H	28	H2	9	H3	0	R	1	R	2	R25	記
多指	7日1示	12 ሰባን	サ 木 エ	- IA C	יוניינש	可工云	成り			実	績								1		1		1	1	
対象指標活動指標	説明(第	算式等)								達月	戓率		/		/									'	
活動	指 煙	夕称	補助金	소소선	- 男 計名	陌					度	Ι	27	H	28	H2	9	H3	0	R	1	R	2	R2i	可画
割 指	1日1水	111 17V	州山山並	ZZN	売口に	识				実	績							20,	000	32	2,676	45	,352	45,3	252
	説明(第	草式等)								達月	述率							44	1.1%	7	2.0%	10	0.0%	45,0)JZ
成果指標	七捶	名称	_								度	Η	27	H	28	H2	9	H3	0	R	1	R	2	R2	目標
* 指	7日1示	口 7小								実	績														
標	説明(第										述率														
	(指標	票の内	訳や打	指標!	以外の	の年次	マ別数	値、፟፟፟	事業内	內容等	節の補	足説	明)										•		
補																									
補足説																									
説																									
明																									

行

成果(どのような状態になったか) 新会館が建設され、市内の商工業者の交流、その他地域経済活動の拠点、緊急時の避難施設として利活用されることで、地域経済の振興に寄与する。

4. 投入資源

(単位:千円)

7. 1	又八只///							(=	F 122 · 1 · 1 /
	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①				20,000	12,676	12,676	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							新庄商工会議所新会館建設補助金	12,676
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源				20,000	12,676	12,676		

5. 第5次総合計画における取り扱い

価

今後の方向性 第5次総合計画に掲載されている事務事業 □ 現行 複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 □ 統合 統合後の事務事業: 当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 □ 分割 分割後の事務事業名: ■ 終了 令和2年度をもって終了となった事務事業 □ その他

事務	事業名	企業誘致対策事業	事務事業コード	122-101-42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち	担当課	商工観光課
合計	政策名	2 多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立する	担当者	柏倉 正人
画	施策名	2 企業の誘致と支援	内線	259
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ●	評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠			
条例	·要綱等	新庄市企業立地促進条例、新庄市企業立地促進条例施行規則、新庄市企業立地促進	進助成審査会設置	置要綱
予算	•事務事業名	一般会計 7款1項4目 企業誘致対策事業費	予算コード	01-070104-0200
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの	事業)	
事業	期間	● 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業)	は基本的に令和	2年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定	めの無い事業)	

2 事務事業の概要

		自効事未の似女				
		新庄中核工業団地への優良企業の誘致、既立地企業及び地場企業への支援をとおし、当地域の雇用を始めとする地域経済の活性化を図る。	事業	新庄中核工業団地へ ナーへの参加等の実 地方進出の意向のあ 既立地企業の業務拡	る企業の情報収集。	
	対 象	誘致対象企業、既立地企業及び地場企業	内容			
	」目	定住人口の増加に向け、若者等に魅力ある雇用の場を創出す	実	■ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
1	大 指 表	る。中核工業団地未分譲地にあっては令和2年度の完売を目指	施 形	□ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
1	ゔす	す 。	態	□ 事務局	□ その他 ()

					忠		/ - U		ا قار		,		
3. 実施状況													
文		5夕 뜏:	新庄中核工業団地分譲用地面積(ha)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込		
多指	3	₹ 1 □ 17小 □	小 新比中核上耒団地分議用地面積(ha)		13.6	8.5	6.6	5.9	5.2	5.2	0		
桿	説明(算式等)		達成率						/	U		
記		5夕 뜏,	企業訪問数(社)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画		
重排		₹ 1 □ 17小 .	正未的问数(红)	実績	35	28	29	18	15	6	80		
桿		算式等)		達成率	43.8%	35.0%	36.3%	22.5%	18.8%	7.5%	80		
月	龙 垃圾	三夕 称	年間の新規立地企業数(社)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標		
牙 指		元 17小	十间以利风立地正未致(红)	実績	3	1	0	1	1	0	1		
模	票 説明(算式等)		達成率	300.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%			

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

新庄中核工業団地における操業企業数及び従業員数 (正社員+パート4月1日時点)													
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2						
企業数	48	48	48	50	50	53	54						
従業員数	1,717	1,783	1,741	1,772	1,908	1,921	1,875						
新庄中核工業団	新庄中核工業団地用地売払収入(単位:千円)												
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2						
売買契約件数	1	2	1	1	1	1	0						
収入額	30,000	263,500	200,000	90,000	36,000	36,000	0						

成果(どのような状 R2について売買契約に至らなかったが、新庄中核工業団地の残り用地は1区画、面積約5.2へクタール、分譲率約94.8%となり、新たな雇用の確保に大いに貢献している。 態になったか)

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		49,399	216,976	15,310	65,612	3,510	15,361	主な歳出の内訳	
	国庫支出金	10,500						企業立地促進条例に基づく用地取得助成金	10,800
内	県支出金							新庄横根山工業団地沈殿槽清掃業務委託	2,068
	受益者負担							新庄中核工業団地維持管理業務委託	1,212
訳	その他特財								
	一般財源	38,899	216,976	15,310	65,612	3,510	15,361		

5. 第5次総合記	†囲における取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

評 価

(DO) 実

行

補足説明

(DO) 実

行

評

価

補足説明

1. 基本事項

事務	§事業名	中小企業制度融資預託•貸付金	事務事業コード	122-201-42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち	担当課	商工観光課
合計	政策名	2 多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立する	担当者	森 達哉
画	施策名	2 企業の誘致と支援	内線	254
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分	● 評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠			
条何	刂∙要綱等	①新庄市小売商業振興資金融資要綱 ②新庄市地域産業振興資金保証制度規程	呈 ③新庄市産業立地	也促進資金制度要綱
予算	•事務事業名	一般会計 7款1項2目 金融対策事業費	予算コード	01-070102-0400
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年	限りの事業)	
事業	期間	● 期間限定 始期 S61 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自	事業は基本的に令和	12年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 昭和 年度~ (期限	の定めの無い事業)	

2 事務事業の概要

	事務事未の概安 ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
目的	企業経営に必要な資金の融資を行うことにより経営基盤の確立と近代化等を図ることを目的とする。	事業	金融機関、保証協会	に原資の預託を行う。	
交		内容			
状	企業の経営基盤の確立と近代化等に必要な資金を融資することはより、企業の活性化を図る。	実施	□市直営	□全部委託	□一部委託
態	とにより、正未の心圧化を凶る。	形	□ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
	9	態	□ 事務局	■ その他 ()

	,				悲	口 事務	미	- C 071	E ()			
₩.	▼ 3. 実施状況													
	対	七 堙夕	市内の中小企業	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込			
	多 指		いたなのよい。正本	実績	2,493	2,852	2,852	2,852	2,852	2,852	_			
	標	説明(算式等)	統計でみる新庄市調べ	達成率					/					
	活	华 煙夕称	f規融資利用申請数(社)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画			
	動指	1日1示1口1小	利风艇負利用中硝奴(性)	実績	6	7	4	8	3	8	10			
	標	説明(算式等)		達成率	60.0%	70.0%	40.0%	80.0%	30.0%	80.0%	10			
	成	华 煙夕称	融資利用数(社)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標			
	果指	1日1示1口1小	版	実績	40	41	37	39	36	30	40			
	標	説明(算式等)		達成率	100.0%	102.5%	92.5%	97.5%	90.0%	75.0%	40			

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

市内	内の中小企業数は、経済センサスによる調査であり、H26~27は基礎調査による結果、H28~30は活動調査による結果																	
																		Г
																		Г

成果(どのような状態になったか) 市内金融機関に融資の原資を預託することにより、コロナの不安が続く中、中小企業が市の融資制度を活用することにより経営基盤の安定化と安定的な資金供給が図られた。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		579,843	561,139	452,837	417,706	945,324	862,927	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							市小売商業振興資金融資制度預託金	40,000
内	県支出金							市地域産業振興資金保証制度預託金	40,000
	受益者負担	579,843	561,139	452,837	417,706	945,324	862,927	市産業立地促進資金保証制度貸付金	782,927
訳	その他特財								
	一般財源	0	0	0	0	0	0		

5. 第5次総合記	5. 第5次総合計画における取り扱い										
今後の方向性	理由等										
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業										
	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業										
	統合後の事務事業:										
□分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業										
	分割後の事務事業名:										
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業										
口 その他											

122-201-42(R02実績評価)

	_ , , ,										
事務	事業名	種保証制度保証料補給金 122-202-42									
総	基本目標	いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課									
合計	政策名	・ 多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立する 担当者 森 達哉									
画	施策名	・ 企業の誘致と支援 内線 254									
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業									
法令	·根拠										
条例	•要綱等										
予算·	·事務事業名	般会計 7款1項2目 金融対策事業費 予算コード 01-070102-040	0								
) 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)									
事業	期間	動間限定 始期 H1 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)									
		〕単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)									

2 事務事業の概要

_=		が手术の成女									
	的	中小企業者が融資制度を信用保証協会の保証付きで利用した場合、保証料負担を軽減し企業経営の安定を図る。	i i	市内の中小企業が、山形県商工業振興資金及び市単独融資制度を信用保証協会の保証付きで利用した場合、信用保証協会にその保証料の補給を行う。							
	対 象	中小企業者	内容								
4.1		市内中小企業者の信用補完対策として、県と市が協調して企業	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託					
初態	指	の保証料負担の軽減を図る。	施形	■ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理					
,6	`す		態	□ 事務局	□ その他 ()					

					悲	□ 事伤	lej		1E ()
\triangle	3. 実	€施状況									
	対	化抽夕뜏	市内の中小企業	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	象指	1日1示1日1小	川内の中小正未	実績	2,493	2,852	2,852	2,852	2,852	2,852	_
	標	説明(算式等)	統計でみる新庄市調べ	達成率		/				/	_
	活	比	新規保証承諾件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	動指	1日1示1日1小	利· 风休证承的什么(什)	実績	95	113	102	88	66	627	_
	標	説明(算式等)		達成率							_
	成	七 堙夕	年間保証承諾件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	果指	1日1示 12 1小	一	実績	210	197	163	124	108	56	_
	標	説明(算式等)		達成率							
		(4K) AH (A) H	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	皮がの場口	J =\7 H□ /			•			

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

市内	「内の中小企業数は、経済センサスによる調査であり、H26~27は基礎調査による結果、H28~R1は活動調査による結果																	
																		Ī
																		Ī
																		T

成果(どのような状態になったか)

補足説明

行

市内の中小企業者が、山形県商工業振興資金及び市単独融資制度等を信用保証協会の保証付きで利用することにより、市が保証料の一部を補給し、企業の融資返済分が軽減され、コロナ禍において中小企業の安定化が図られた。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①	17,664	15,749	14,237	16,500	15,000	21,726	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							山形県信用保証協会保証料補給金	
内	県支出金							平均残高方式における保証料補給金	165
	受益者負担							個別方式における保証料補給金	21,561
訳	その他特財								
	一般財源	17,664	15,749	14,237	16,500	15,000	21,726		

5. 第5次総合記	計画における取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
口 その他	

事務	事業名	新庄市卓越技能者表彰事業事務	事業コード 123-101-42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当	課商工観光課
合計	政策名	2 多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立する 担当	者 森 達哉
画	施策名	3 人材育成と就労支援 内線	254
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価	事業 〇 説明事業
法令	≀根拠		
条例	刂∙要綱等	新庄市卓越技能者表彰要綱	
予算	•事務事業名	一般会計 5款1項1目 勤労者福祉対策事業費 予	算コード 01-050101-0100
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業	()
事業	期間	● 期間限定 始期 S63 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基	本的に令和2年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 昭和 年度~ (期限の定めの	無い事業)

2 事務事業の概要

<u> </u>	事務事未の概安				
目的	技能者の地位と熟練技術の向上を図り、伝統技能の継承と後進者を育成することを目的とする。	事業	展に貢献し、他の模範と表彰の基準は次の通り 1.卓越した技能を有し、	現に当該職業に従事して	彰する。
対象	本市居住の卓越した技能を有する者。	内容		こと。)地位の向上及び産業の なが20年以上で、かつ年間	
状態す	市内在住の優れた技能者を選出し表彰することにより、技能者の地位と 熟練技術水準の向上を図る。	実施	■ 市直営 □ 補助・負担	□ 全部委託 □ 市民協働	□ 一部委託 □ 指定管理
態す		形			□指定官理
,		態	□ 事務局	□ その他 ()

					75		_				,
<u></u>	3. 될	旱施状況									
	対	指標名称	新广丰 尼	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	象指	拍标位例	利圧叩氏	実績	37,407	36,833	36,463	36,028	35,416	35,049	
	標	説明(算式等)	4月1日現在人口	達成率							_
	活	化抽夕뜏	推薦依頼団体(団体)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	動指	拍标位例	(在為政府四体(四体)	実績	24	22	22	22	21	21	30
	標	説明(算式等)		達成率	80.0%	73.3%	73.3%	73.3%	70.0%	70.0%	30
	成	比	新規受賞者数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	果指	1日1示1口1小		実績	3	6	3	3	1	1	2
	標	説明(算式等)		達成率	150.0%	300.0%	150.0%	150.0%	50.0%	50.0%	
		(地無の土	15日の比価リカの左が回粉は 古光は	売塩の坩口	그 국당 마다 /				·		

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

これまでの受賞職種

・塗装工3名 ·建築大工30名 ·木製家具、建具製造工9名 ·和、洋装製造工5名 •表具、内装工3名

·自動車板金塗装工3名 ·建築板金工2名 ·建築左官工2名 ·畳工2名 ·菓子製造工5名

·建築製造工1名 ·貴金属細工工1名 ·機械器具製作、修理工1名 •印版師1名 ·紙製品製造工1名

・機械修理、整備工1名 ・電気作業者1名 ・窯業原料工1名 ・タイル張り工1名 •木工挽物工2名

·配管工1名 ·自動車整備工1名 ·調理人1名 ·帆布製品製造工1名 ・金属加工1名

・かわ製品製造工2名 ・草、つる製品製造工1名 ・発明家1名 合計84人

成果(どのような状

毎年技能者を表彰することにより、市内技能者の地位と熟練技術の向上に寄与した。 態になったか)

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
-	事業費 ・・・ ①	13	28	18	22	28	7	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							消耗品費(表彰用額縁、写真用紙、写真立て)	3
内	県支出金							委託料(賞状筆耕)	4
	受益者負担								
訴	その他特財								
	一般財源	13	28	18	22	28	7		

5 第5次総合計画における取り扱い

5. 弗5次総合高	T曲にありる取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

14 価

(DO) 実

行

#	_	#	+3	
悬	◮	₽	Ιĺ	ı

事務	事業名	勤労	者生活安定資	金預託金							事務事業コード	123-202-42
総	基本目標	1	いきいきと働き	き、活力とに	ぎわいのあ	るまち					担当課	商工観光課
合計	政策名	2	多様な連携を	強化し、活	力ある商工	業を確立	する				担当者	森 達哉
画	施策名	3	人材育成と就	労支援							内線	254
事業	区分	•	独自事業	〇 法2	定事業	〇内	部事業		評価区分	•	評価事業	〇 説明事業
法令	根拠											
条例	•要綱等	新庄	市勤労者生活	安定資金屬	蚀資要綱							
予算•	事務事業名	一般	会計	5	款1項1目	勤労者	福祉対策	事業費			予算コード	01-050101-0100
		0	単年度		事業年度	平成	年度		(1年	限りの	の事業)	
事業	期間	•	期間限定		始期	年度 ~	終期	R2 年	度 (独目	自事業	は基本的に令和	2年まで)
		0	単年度繰り返	し(継続)	開始年度	平成	年度~		(期	限の気	三めの無い事業)	

<u> </u>	2. 事份争未の似安											
目的	中小企業等に働く未組織労働者への低利融資の途を開き、勤 労者福祉の向上を図る。	事業	東北労働金庫へ未組 ため、原資預託を行い	織勤労者の生活安定 い、低利で生活資金を								
対	東北労働金庫新庄支店	内容										
445	未組織勤労者の経済的、社会的な面での支援を図る。	実施	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託							
能	i i	形	■ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理							
. G		態	□ 事務局	□ その他 ()							

3. 実施状況

<u> </u>	\sim	- 他 1人 沈																	
文		华 煙夕称	東北労働金庫で	5.肉支作	米石			年	度	H27		H28	H2	9	H30	R1		R2	R2見込
多指		1日1示1口1小	未 化力 鲥 並 庠 「	חאלאוו	3 X			実	績		1	1		1	1		1	1	_
桿	E F	説明(算式等)						達原	述率								_		
記		华 煙 夕 称	融資制度周知回	司粉(同)				年	度	H27		H28	H2	9	H30	R1		R2	R2計画
重排		7日1示1口1小	附其則及問為自	当奴(日/				実	績		1	1		2	1		1	1	3
桿		説明(算式等)						達用		33.3	3%	33.3%	6	6.6%	33.3%	33	.3%	33.3%	3
月		华 煙 夕 称	年間融資利用	と 粉 (人)				年	度	H27		H28	H2	9	H30	R1		R2	R2目標
身		1日1示1口1小	十间附其作而1	日奴(八)				実	績		5	0		2	8		7	20	20
桿		説明(算式等)						達月		25.0	0%	0.0%	1	0.0%	40.0%	35	.0%	100.0%	20
		(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業							の補足	足説明)									

成果(どのような状態になったか)

コロナ禍で利用者数が伸び、未組織労働者の経済的、社会的な面での支援融資となっている。

4. 投入資源 (単位:千円)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 ・・・・ ①	50,000	50,000	40,000	30,000	20,000	20,000	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							勤労者生活安定資金預託金	20,000
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財	50,000	50,000	40,000	30,000	20,000	20,000		
	一般財源	0	0	0	0	0	0		

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 男5次総合記	T画にあける取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

評価

行

 \square

1. 基本事項

事務	事業名	新庄市学生トライアル雇用]奨励金			事務事業コード	123-204-42		
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち		担当課	商工観光課		
合計	政策名	2 多様な連携を強化し	、活力ある商工第	業を確立する		担当者	鈴木 悠		
画	施策名	3 人材育成と就労支援				内線	258		
事業	区分	● 独自事業 〇	法定事業	〇 内部事業	評価区分 ●	評価事業	〇 説明事業		
法令	·根拠								
条例	•要綱等	新庄市学生トライアル雇用]奨励金交付要約	岡					
予算•	·事務事業名	一般会計	7款1項2目	工業振興対策費		予算コード	01-070102-02		
		〇 単年度	事業年度	平成 年度	(1年限りの	り事業)			
事業	期間	● 期間限定	始期 H29	年度 ~ 終期 R2	年度 (独自事業	度 (独自事業は基本的に令和2年まで)			
		色の無い事業)							

2 事務事業の概要

		申防事業の似安 ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	目的	市内出身学生の市内事業者への理解促進を図り、市内事業者及び地域の活性化に資する。	事業	就労体験として、新庄 事業者に奨励金を交 時間数を乗じた額 」	付。(1時間あたり賃金	
	対 象	就労体験として、新庄市出身の学生を一定期間雇用した市内 事業者	内容			
J.		市内事業者が優秀な人材を確保することができる。	実	■ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
北台	な指しま		施形	□ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
"	- J		態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

対	华 博夕	就労体験を実施した事業者数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
象指	1日1示1日1小	祝力 体験を美心した事業 自致	実績	-	1	2	2	2	1	10	
標	説明(算式等)		達成率	-	1	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10	
活	华 煙 夕 称	就労体験をした学生数(延べ)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
動指	1日1示1口1小		実績	-	-	4	6	9	10	10	
標	説明(算式等)		達成率	-	_	40.0%	60.0%	90.0%	100.0%	10	
成	华 煙夕称	体験先への就職者数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
果指	1日1示1口1小		実績	-	1	1	1	-	1	1	
標	説明(算式等)		達成率	-	1	I	1	-	100.0%	ľ	
	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										

就労	体験実績						
H29	A社:大学1年生×1名						
1129	B社:大学3年生×1名、大学2年生×1名×2回						
H3U	A社:大学4年生×1名						
1130	A社.大学4年生×1名 B社:大学4年生×1名						
H31	A社∶高専生2年生×1名×2回						
R1	B社:大学3年生×1名						
R2	高専生3年生×1名×1回						

成果(どのような状態になったか)

補足説明

行

当該学生の市内事業者への理解が深まり、卒業後の進路選択時に就職先の候補として具体的に検討することが期待される。トライアル雇用から雇用へと確実に繋げられた。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 ・・・ ①			171	185	129	33	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							学生トライアル雇用奨励金	33
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	0	171	185	129	33		

5 第5次総合計画における取り扱い

つ. 弗つ	火枪百百	「凹にありる取り扱い						
今後の方向性理由等								
■現	行	第5次総合計画に掲載されている事務事業						
□統	.	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業						
ועוי נו	」 和正 🗆	統合後の事務事業:						
口分	中山	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	削	分割後の事務事業名:						
□終	了	令和2年度をもって終了となった事務事業						
□ そ	·の他							

事務	§事業名	若者	の地元定着・回帰促進	プロジェクト				事務事業コード	123-205-42
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいの	あるまち			担当課	商工観光課
合計	政策名	2	多様な連携を強化し、	活力ある商コ	C業を確立す	る		担当者	柏倉 正人
画	施策名	3	人材育成と就労支援					内線	259
事業	区分	•	独自事業	法定事業	〇 内部	事業	評価区分	● 評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠								
条何	刂∙要綱等								
予算	•事務事業名	一般	会計	款 項 目	工業振興	対策事業費		予算コード	01-070102-0200
		0	単年度	事業年月	度 平成	年度	(1年限)	りの事業)	
事業	期間	•	期間限定	始期 H	30 年度 ~	終期 R2	年度 (独自事	業は基本的に令和	12年まで)
		0	単年度繰り返し(継続) 開始年月	度 平成	年度~	(期限 <i>の</i>	定めの無い事業)	

2 事務事業の概要

<u>Z.</u> ÷	事務事耒の慨安 ニュー・ニュー							
目的	市内の若者のみならず、市外に転出した若者の市内への定着・ 回帰を促す取り組みを実施し、人口減少に歯止めをかけ、自立 的な地域経済の確立を目指す。	事業	・ルーキーズカレッジの実施(年3回)					
対象	市内企業及び市内の若者、市外に転出した若者	内容	人材確保対策事業 ・合同就職面談会の実施(年2回) ・新庄市企業紹介セミナーin仙台の実施 その他事業 ・異業種交流会の実施					
状態	地元就職率の向上及び若者のUターン促進による定住人口増	実施形	■ 市直営 □ 補助・負担	□ 全部委託 □ 市民協働	□ 一部委託 □ 指定管理			
です		態	□ 事務局	□その他()			

3. 実施状況

対	七冊なむ	見し初れの支持などの女衆件のし数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	指標名称	最上郡内の高校からの卒業生の人数	実績				632	576	559	600
標	説明(算式等)	商工観光課「進路状況調査」	達成率							630
活	七	各種事業参加者(企業)数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示1日1小	行性争未参加有(正未) 数 	実績				422	416	645	500
標	説明(算式等)		達成率				84.4%	83.2%	129.0%	300
成	指標名称	新庄市内の総人口に対する18歳以上3	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示1口1小	5歳未満の人口の割合	実績				14.96	14.72	14.70	15.20
標	説明(算式等)	新庄市住民基本台帳人口	達成率				98.4%	96.8%	96.7%	13.20
	(指標の内	訳や指標以外の年次別数値、事業内	容等の補	足説明)					•	
	人材	育成研修会参加者数 79名								
	ルー	キーズカレッジ参加者数 73名								
補	求職	者向けオンライン企業説明会(合同就	職面談会	代替事業)	参加企業	数 16社	求職者参加	者数 25名	i	
足	新庄	・最上オンライン企業紹介&企業説明	会(新庄市	T企業紹介	セミナーin化	山台代替事	業)			
説	事前	研修参加者数 12社18名 オンライン	ン企業紹介	*参加企業	数 11社	オンライ	ン企業説明	会参加状态	兄 6名	

成果(どのような状 新型コロナウイルス感染拡大の影響により当初計画していた事業通りとはいかなかったが、可能な範囲で人材育成、 確保の取り組みを行い、地元企業を知る機会の創出に繋がった。 態になったか)

山形大学キャリアデザイン講座への講師派遣協力

4. 投入資源 (単位:千円)

事前研修会参加者 9社12名 キャリアデザイン講座 参加企業数7社 参加者405名(山形大学1年生)

最先端ものづくりセミナ・異業種交流会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①					3,700	3,700	3,900	主な歳出の内訳	
	国庫支出金				1,850	1,850	1,950	人財育成推進·確保対策協議会負担金 3,90	00
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	0	0	1,850	1,850	1,950		

5	5. 第5次総合訂	†画における取り扱い						
	今後の方向性	理由等						
	■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	口 纮厶	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業						
□ 統合								
	口 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業						
		分割後の事務事業名:						
	□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業						
	口その他							

14 価

実

行

事	務	事業名	企業	立地等	穿雇用促	進奨励:	金								事務事業コード	123-206-42
		基本目標	1	いきし	きと働き	、活力。	とにぎわい	いのあ	るまち	5					担当課	商工観光課
	合計	政策名	2	多様な	ょ連携を	強化し、	活力ある	商工	業を確	臣立す	る				担当者	柏倉 正人
	画	施策名	3	人材育	育成と就	労支援									内線	259
事	業	区分	•	独自	事業	0 ;	法定事業		0	内剖	事業		評価	区分 ●)評価事業	〇 説明事業
法令根拠																
条	例	▪要綱等	新庄	市企業	美立地等	雇用促进	進奨励金:	交付酮	医綱							
予算·事務事業名 一般会計 7款1項4目 企業誘致対策事業費 予算コード 01-07010								01-070104-0200								
● 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)																
事	業	期間	•	期間	艮定		始期	28	年度	~	終期	2	年度	(独自事)	業は基本的に令和 しゅんしゅん かんしゅん かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ しゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	12年まで)
									定めの無い事業)							

2.	事務事業の概要				
目的	新庄中核工業団地等への企業誘致の推進、既立地企業の県外から本市への本社移転等の大規模投資の喚起、及び市内企業の人材確保に資することを目的とする。	事業	工場等の新設、増設い、市民である新規等 年以上継続した企業・投下固定資産取得	常時雇用従業員を採り	用して、その雇用を1 付する。
対象	市内企業及び新たに市外から立地する企業	内容	300万円以上3千万円 り30万円 ・同じく1億円以上(中 り50万円])の場合、新規常時	雇用従業員1人あた
状 態 っ	全業が所有する建物、設備、雇用者の増加による、生産力向 上、税収増加、定住人口増加	実施形	□ 市直営 ■ 補助·負担	□ 全部委託 □ 市民協働	□ 一部委託 □ 指定管理
, S		態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

<u> </u>								-		
対	比	 市内製造業企業数(従業員4人以上)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1口1小	川内安坦未正未致(促未員4八以工)	実績	109	99	97	101	-	-	145
標	説明(算式等)	工業統計調査	達成率		/		/		/	143
活	华 /	指定·交付決定数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示1口1小	相定·文刊决定数	実績	6	5	2	6	5	6	7
標	説明(算式等)		達成率	85.7%	71.4%	28.6%	85.7%	71.4%	85.7%	,
成	华 /	交付対象である従業員の累計(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示1口1小	大門対象にめる従来員の糸町(人)	実績	25	79	101	105	129	137	140
標	説明(算式等)		達成率	17.9%	56.4%	72.1%	75.0%	92.1%	97.9%	140
	(指標の内	1訳や指標以外の年次別数値 事業内	マ空の補	足説明)					•	

 		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *			
交付	実績(市民である新規常時雇用	用従業員の人数、交付金額	į)		
H26	1社 4人*50万円=200万円				
H27	3社 4人*50万円=200万円	9人*50万円=450万円	8人*50万円=400万円		
H28	3社 6人*50万円=300万円	5人*50万円=250万円	43人*50万円≒2,000万円	(上限額)	
H29	2社 4人*50万円=200万円	18人*50万円=900万円			
H30	1社 4人*50万円=200万円				
R元	4社 4人*30万円=120万円	11人*50万円=550万円	3人*50万円=150万円	6人*50万円=300万円	
R2	1社 8人*50万円=400万円				
*/ D C	のおけんまたとうこうかんにもしの	h			

※R2の指定件数については5社28名

成果(どのような状態になったか)

本制度により企業の大型設備投資の喚起と、市内在住の新規常用雇用者の増加に大いに貢献することができた。

4. 投入資源

補足説明

(単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 … ①		1,050	25,500	11,000	2,000	11,200	4,000	20 主な歳出の内訳	
	国庫支出金							新庄市企業立地等促進奨励金	4,000
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	1,050	25,500	11,000	2,000	11,200	4,000		

5. 第5次総合計画における取り扱い

	今後の方向性	理由等								
	■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業								
	口 紘仝	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業								
評	□ 統合 統合後の事務事業:									
	口公割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業								
価	分割 分割 分割後の事務事業名:									
	□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業								
	□ その他									

ŒΪ

1 基本事項

1. 2	<u>下中中央</u>										
事務	事業名	外国人人材誘致推進事業	事務事業コード	123-207-42							
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち	担当課	商工観光課							
台計	合計 政策名 2 多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立する 担当者										
画	施策名	3 人材育成と就労支援	内線	258							
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ●	評価事業	〇 説明事業							
法令	根拠										
条例	•要綱等										
予算•	事務事業名	一般会計 款項目 工業振興対策事業費	予算コード	01-070102-0200							
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限り0	の事業)								
事業	期間	● 期間限定 始期 1 年度 ~ 終期 2 年度 (独自事業	は基本的に令和	2年まで)							
○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)											
			•								

古な古米の畑市

2	事務事業の概要				
目的対象	市内企業の人材不足解消の一つとして外国人人材の誘致に取り組み、恒常的な人材確保を目指す。 市内において操業している企業で働く外国人労働者等	事業内容	めの取組を最上地区 策協議会、新庄商工 ・新庄最上地域の野	理解と新庄市への愛達 雇用対策協議会、人	着を深めてもらうた 財育成推進・確保対 り実施した。 !察
状態す	外国人に優しいまちづくりを推進し、当市の魅力を発信することで、外国人観光客の誘致と外国人人材の獲得につなげる。 外国人人材の確保によって、市内で操業する企業への人材確保支援 につなげる。	実施形態	■ 市直営 □ 補助・負担 □ 事務局	□ 全部委託 □ 市民協働 □ その他 (□ 一部委託 □ 指定管理)

3. 実施状況

<u> </u>		.,,,,									
対	七捶	夕称	外国人人口数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
対象指標	7日1示	口 7小	が国人人口数	実績					429	418	450
標	説明(第	算式等)	新庄市住民基本台帳より	達成率					95.3%	92.9%	430
活動	指 煙	夕称	事業参加人数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
割 指	1日1ホ	10 17	事未 参加八数	実績					14	16	20
指標	説明(第	草式等)		達成率					70.0%	80.0%	
成田	指 煙	夕称	工業団地における外国人労働者数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指標				実績					63	57	70
標			商工観光課「従業員調査」	達成率					90.0%	81.4%	70
	(指標	票の内	まで指標以外の年次別数値、事業内	容等の補	足説明)					<u>-</u>	
			■在新外国人向け魅力発信バスツア	'一(情報交	を換会含む)					
補			参加人数 16名(4社)								
足説			(国別:ベトナム人7名、インドネ	シア人8名	、フィリピン	ノ人1名)					
説			参加企業								
明			ハイジェントテクノロジー(株) イン		、5名		ル ベトナ				
			㈱新庄砕石工業所 フィリピン人	、1名		宮澤食品	株) インドネ	ペシア人 3	名		

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外国人労働者の受け入れが停止している状況であり、外国人人口、外国人労働者の人数については減ったが、バスツアーを通じてSNS等により新庄市の魅力を伝える事ができた。 成果(どのような状 態になったか)

4. 投入資源

(単位:千円)

	1277 12711111							<u> </u>	<u> </u>
年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①						100	100	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							在新外国人向け地域の魅力発信バスツアー開催負担金	100
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源					100	100		

行

5. 第5次総合計画における取り扱い

***** 価

今後の方向性 第5次総合計画に掲載されている事務事業 ■ 現行 複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 □ 統合 統合後の事務事業: 当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 □ 分割 分割後の事務事業名: 令和2年度をもって終了となった事務事業 □ 終了 □ その他

事務	事業名	主まつり実行委員会運営事業 131-101-42	2
総	基本目標	いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課	
合計	政策名	地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 野尻 拓	
画	施策名	地域資源の磨き出しと活用 内線 252	
事業	区分	▶ 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業	
法令	ì根拠		
条例	」・要綱等		
予算	•事務事業名	般会計 7款1項3目 新庄まつり振興事業費 予算コード 01-070103-01	02
)単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	期間	▶ 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)	
) 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)	

2. 事務事業の概要

۷	事務争未の慨妄				
目的	新庄まつりにより交流人口の拡大を図る。 市民及び観光客	事業		調整・運営、まつり関係団 ついて、主催となる「新庄 協働で実施する。	
対象	刊氏及び戦儿各	容			
14.目	新庄まつりの安全かつ円滑な運営及びまつり実施による更なる観光振	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状指	. 興と地域活性化を図る。	施形	■ 補助・負担	■ 市民協働	□ 指定管理
ं व		態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

対	七 堙夕	人出数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1口1小	人山奴(十八)	実績	510	510	550	490	560	0	1.000
標	説明(算式等)	亡 等)							/	1,000
活	比無久我 中仁禾号△(末明如△△+\)△送粉		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示1口1小	指標名称 実行委員会(専門部会含む)会議数 -		31	19	18	16	16	12	20
標	説明(算式等)		達成率	155.0%	95.0%	90.0%	80.0%	80.0%	60.0%	20
成	七	山粉(エ)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	指標名称 人出数(千人)		実績	510	510	550	490	560	0	1.000
標	説明(算式等)		達成率	51.0%	51.0%	55.0%	49.0%	56.0%	0.0%	1,000

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

※参考 日別人出数 (万人)

	H30	R元	R2	前年	₹比
8/24	21.0	23.0	0.0	△ 23.0	0.0%
8/25	21.0	22.0	0.0	△ 22.0	0.0%
8/26	7.0	11.0	0.0	Δ 11.0	0.0%
合計	49.0	56.0	0.0	△ 56.0	0.0%

新型コロナウイルス感染症の影響により、まつりが中止となったため、目的を達成することはできなかった。

当日の囃子演奏会を実施し、翌年のまつりへの機運を醸成した。また、山車若連、囃子若連、神輿渡御行列実行委員会に対し、補助金の交付等を実施した。

成果(どのような状態になったか)

補足説明

実

行

新型コロナウイルスの影響により、祭り自体は中止となったが、翌年のまつりへの機運を醸成することができた。

4. 投入資源

	(単位	· 千 P	۹)
--	---	----	-------	----

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		29,683	24,813	31,503	26,503	26,503	8,500	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							新庄まつり実行委員会負担金	8,500
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	29,683	24,813	31,503	26,503	26,503	8,500		

♡

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	計画における取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
ם אווים	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

事務	事業名	新庄	まつり補助事業	ŧ						事務事業コード	131-102-42
	基本目標	1	いきいきと働き		担当課	商工観光課					
	合 計 政策名 3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する										今田 大夢
画	施策名	1	内線	252							
事業	区分	•	独自事業	0	法定事業	〇内	部事業	評価区分		評価事業	〇 説明事業
法令	根拠										
条例	•要綱等	山車	資材保管施設	等基盤整	備補助金交付	規定・兼	所庄まつり囃・	子保存基盤整備	補助釒	金交付規定	
予算•	事務事業名	一般	会計		7款1項3目	新庄ま	つり振興事業	費		予算コード	01-070103-0102
		0	単年度		事業年度	平成	年度	(1年	限りの)事業)	
事業	期間		期間限定		始期 H3	年度 ~	~ 終期 R2	年度 (独目	事業	は基本的に令和	12年まで)
		0	単年度繰り返	し(継続)	開始年度	平成	年度~	(期	限の定	色の無い事業)	

_2. ∄	事務事業の概要				
目的	まつりの正統な継承と保存を図る。	事業	基盤整備補助金交付規	盤整備補助金交付規程 程により、山車資材保管 囃子の演奏楽器購入・修	施設、山車小屋の建
対象	各町内若連及び囃子若連	内容			
状 _比	新庄まつりの中枢ともいえる山車・囃子に必要な各種施設・物品の老朽 化・破損により、圧迫される各団体の財政状況を緩和し、前年以上の参	実施	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
能力	化・破損により、圧迫される各団体の財政状況を緩和し、削年以上の参 加状況を維持することで、新庄まつり100万人構想に寄与する。	形	■ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
~ f	からいかときには、このことにも対応によっているのがのは、	態	□ 事務局	□その他()

3. 実施状況

対	指標名称 補助対象団体数		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1宗 12 1小	旧综石		37	37	37	37	37	37	37
標	説明(算式等)	山車若連の団体数と囃子若連の団体数	達成率				/			37
活	化抽名称 西胡凯木叶の圣胡屈仕数(#)		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	拍标位价	指標名称 要望調査時の希望団体数(件)		1	3	5	2	0	5	2
標	説明(算式等)	月(算式等)		50.0%	150.0%	250.0%	100.0%	0.0%	250.0%	2
成	比	域的团体(取内类海)数(团体)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	指標名称 補助団体(町内若連)数(団体)		実績	1	3	5	3	0	2	2
標	説明(算式等)		達成率	50.0%	150.0%	250.0%	150.0%	0.0%	100.0%	

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

・令和2年度は5団体が希望していたが、最終的に山車保管施設等基盤整備補助金1件、 まつり囃子保存基盤整備補助金1件の計2件の実績となった。

・令和2年度より規程の改正を行い、補助対象団体の拡大、使いやすさを向上させた。

成果(どのような状 態になったか)

まつりの開催中止、各若連の資金繰りの関係などから最終的には2件の交付となった。

4. 投入資源

(単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		126	679	735	646	0	800	主な歳出の内訳	
国庫支出金								山車保管施設等基盤整備補助金	400
内	県支出金							まつり囃子保存基盤整備補助金	400
受益者負担									
訳	その他特財								
	一般財源	126	679	735	646	0	800		



行

5. 第5次総合計画における取り扱い

ე. ქ	5. 第5次総合計画における取り扱い							
今後	後の方向性	理由等						
	▋現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業						
╽╽┕	1 似口	統合後の事務事業:						
] 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	」刀削	分割後の事務事業名:						
] 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業						
] その他							

事務	事業名	日本の伝統まつりポスターコンクール実行委員会運営事業 事務事業コード 131-103-42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課
合計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 今田 大夢
画	施策名	1 地域資源の磨き出しと活用 内線 252
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業
法令	ì根拠	
条例	」・要綱等	
予算	•事務事業名	-般会計 7款1項3目 観光振興対策事業費 予算コード 01-070103-0101
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)
事業	期間	● 期間限定 始期 H23 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)

2. 事務事業の概要

目的対象	国内各地で開催されている伝統のまつりをPRするために作成した広報 用ポスターを一堂に集めて展示することにより、それぞれの伝統まつり の相互理解を深め、交流人口拡大による地域の活性化を図ることを目 的とする。 日本国内各地で開催されている概ね50年以上の歴史を有するまつり、 もしくは国または都道府県の重要無形民俗文化財に指定されているま つりを主催する地方公共団体や保存団体、実行委員会等の団体が広 報・宣伝のために製作したポスター。	事業内容	めて展示する。また、早	いる伝統のまつりの広報 稲田大学名誉教授・吉木 秀賞などの入選作品をシ	村作治氏を審査委員長
状態す	全国各地の伝統まつりの相互理解が深まり、交流人口拡大により地域 の活性化が図られる。	実施形態	□ 市直営 ■ 補助・負担 □ 事務局	□ 全部委託 □ 市民協働 □ その他 (□ 一部委託 □ 指定管理

											/						
₽	3. 実	ミ施状況															
	対 象 指標名称 指	七冊夕五	応募作品数(団体)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込						
		拍标位价	心务TF吅奴(凹147)	実績	82	87	101	86	87	0	100						
	標	説明(算式等)		達成率						/	100						
	活也無名我	华 煙夕称	事業広報回数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画						
	動指	1日1示1口1小	事未 囚報回数	実績	5	5	5	5	5	0	5						
	標	説明(算式等)	HP、DM、新聞、市報、かわら版	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	J						
	成	比	七 堙夕	化抽夕纸	七冊夕五	化抽夕纸	比插夕狁	七冊夕五	応募作品数(団体)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	果指	1日1示1日1小	心务 日致(凹件)	実績	82	87	101	86	87	0	100						
	標	説明(算式等)		達成率	41.0%	43.5%	50.5%	86.0%	87.0%	0.0%	100						

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

新型コロナウイルスの影響により各地で祭事が中止になっている影響もあり、書面決議にて令和2年度は中止が決定。それ に伴い負担金の支出をしていない。

補足説明

(DO) 実

行

成果(どのような状 態になったか)

本来、事業の実施により、新庄まつりと新庄市、参加してくださっている団体のPRにもつながっていくが、令和2年度は中止となったた め、その効果を得ることができなった。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①	600	460	460	460	460	0	0 主な歳出の内訳	
	国庫支出金								
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	600	460	460	460	460	0		

5 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	TIEIにあげる取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

価

評

訂画

<u> 1. </u>	<u></u>										
事務	事務事業名 新庄まつりラッピングトラック事業 3									事務事業コート	131-105-42
総	基本目標	₹ 1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち								担当課	商工観光課
合計	政策名	3	地域資源を原	唇き、魅力	ある観光産業	を確立する)	担当者	野尻 拓		
画	施策名	1 地域資源の磨き出しと活用 「							内線	252	
事業	区分	•	独自事業	O i	去定事業	〇 内部	事業	評化	西区分	● 評価事業	〇 説明事業
法令	根拠										
条例	▪要綱等										
予算	事務事業名	一般	会計		7款1項3目	新庄まつ	り振興事	業費		予算コード	01-070103-0102
		0	単年度		事業年度	平成	年度		(1年)	艮りの事業)	
事業	期間	•	期間限定		始期 H30	年度 ~	終期 R	2 年度	(独自	事業は基本的に令	和2年まで)
		0	単年度繰り込	支し(継続)	開始年度	平成	年度~		(期限	の定めの無い事業)

2. 事務事業の概要

目的対象	新庄まつりラッピングトラック事業を継続することにより、ユネスコブランドを前面に打ち出した新庄まつりのPRを強力に展開し、交流人口の拡大を図る。 市民及びラッピングトラックが運行する各地の住民	事業内容	を「ユネスコ無形文化	トラックが運行している 遺産」の字句が入った -トの耐久性の観点か F業を行う。	ものに張り替えると
状態す	新庄まつりの認知度アップによる観光振興と地域活性化を図る。	実施形態	□ 市直営 □ 補助・負担 □ 事務局	■ 全部委託 ■ 市民協働 □ その他(□ 一部委託 □ 指定管理

3. 実施状況

対	対 象 指標名称 新庄まつり人出数(千人) 指	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
		利圧より9人山数(十八)	実績				490	560	0	1.000
標	説明(算式等)		達成率							,
活	動 ┃指標名称┃ラッピングトラック台数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
割指		フラビングドラック日数	実績				6	6	6	4
標	説明(算式等)		達成率				150.0%	150.0%	150.0%	7
成		新庄まつり人出数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果 指標名称 指		実績				490	560	0	1.000	
標	説明(算式等)		達成率				49.0%	56.0%	0.0%	1,000

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

現在のラッピングトラック台数 6台 (国重要無形文化財 2台 ユネスコ無形文化遺産 4台)

補足説明

実

行

※令和2年度は、国重要無形文化財バージョンが貼ってあるトラックを剥離しようと予定していたが、コロナ禍で配送需要が高まったためか、佐藤運送のトラックの予定がつかず、最終的には年度末までトラックの予定が空かない状態になってしまった。そのため、2年度は剥離を断念し、今後2年で1台ずつ剥離していくこととする予定。

成果(どのような状 態になったか) ユネスコ登録の文字の入ったラッピングトラックの運行により、新庄まつりの関東方面での知名度アップとPRに寄与し た。

4. 投入資源 (単位:千円)

								11 - 11
年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事	業費 … ①			989 1,843 0 主な歳出の内訳		主な歳出の内訳		
	国庫支出金							
内	県支出金							
	受益者負担							
訳	その他特財							
	一般財源	0	0	0	989	1,843	0	

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 弗5次総合記	T囲にありる取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

++++	
基本事項	
坐件中心	

事務	事業名	庄味覚まつり実行委員会運	営事業					事務事業コード	131-201-42
総	基本目標	いきいきと働き、活力とは	こぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課
合計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力あ	担当者	鈴木 悠					
画	施策名	地域資源の磨き出しと活	内線	258					
事業	区分	● 独自事業 ○ 法	評価事業	○ 説明事業					
法令	ì根拠								
条例	」・要綱等								
予算	•事務事業名	般会計 7	'款1項3目	観光振興	対策事業費	Ì		予算コード	01-070103-0101
		○ 単年度	事業年度	平成	年度		(1年限りの	り事業)	
事業	期間	○ 期間限定	始期	年度 ~	終期	年度	(独自事業	は基本的に令和	2年まで)
		● 単年度繰り返し(継続)	開始年度	平成 20	年度~		(期限の定	とめの無い事業)	

目的対象	新庄の伝統的又は個性的な食や特産品を再確認するとともに、新庄への来街者に紹介し、本地域の食文化や物産についての理解を求め、地域間交流の促進を図る。 市民及び観光客	事業内容	備に関し、新庄味覚まつ ベントを開催し、新庄の		を支出し、官民協働でイ
状態	新庄の地元素材とそれを活用した食を市中心商店街を会場に展開し、物産の振興とともに地域活性化、観光交流を進展させる。	実施形	□ 市直営 ■ 補助・負担 ■ 東致民	□ 全部委託 ■ 市民協働	□ 一部委託 □ 指定管理

■ 事務局

□その他(

2 宝体化温

<u> </u>	E.他 状况									
対	指標名称		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1口1小		実績							
標	説明(算式等)		達成率							
活	华 博夕称	出店者数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示1口1小	山泊有致(計)	実績	50	53	51	52	57	25	30
標	説明(算式等)		達成率	166.0%	176.0%	170.0%	173.3%	190.0%	83.3%	30
成	华	本提 考 数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果	指標名称	来場者数(人)	年度	H27 33,000	H28 36,000	H29 38,000	H30 40,000	R1 30,000	R2 2,500	
	指標名称		実績 達成率	33,000 100.0%				1.11	=	_
果指	説明(算式等)		実績	33,000 100.0%	36,000	38,000	40,000	30,000	2,500	
果指	説明(算式等)		実績 達成率	33,000 100.0%	36,000	38,000	40,000	30,000	2,500	
果指	説明(算式等)		実績 達成率	33,000 100.0%	36,000	38,000	40,000	30,000	2,500	

成果(どのような状

態になったか)

補足説明

行

新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小し開催した。来場者数、出店者数ともに減少し目標達成には至らなかった。今後の運営手法等については、実行委員と協議し改善を図りたい。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 ・・・ ①	700	700	700	700	1,000	700	主な歳出の内訳	
	国庫支出金		700					味覚まつり実行委員会負担金	700
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	700	0	700	700	1,000	700		

第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合	計画にあける取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

価

務事業名	グリーンツーリズム推進事業 事務事業コード	131-202-42
基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課	商工観光課
政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者	矢口 恭平
施策名	1 地域資源の磨き出しと活用 内線 内線	253
区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 (〇 説明事業
引根拠		
· 要綱等		
·事務事業名	一般会計 7款1項3目 都市×田舎交流促進事業費 予算コード 予算コード	
	○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
美期間	● 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年	年まで)
	○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)	
	基本目標 政策名 施策名 医区分 合根拠 小・要綱等 ・事務事業名	基本目標 1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち

2 事務事業の概要

<u> </u>	尹治尹未の似女				
目的	地域資源の活用と、魅力ある素材を最大限活用できる人材をもって地域づくりを進め、都市との交流を通じて、農村に交流ビジネス(グリーンツーリズムビジネス)を育成し、地域の活性化を図る。	事業	ている。地域資源を活用	ノ、「新庄市グリーンツーリズ <i>I</i> 乳し、都市と農村との交流 ることにより、小さいなが スを育成する。	で促進をもって、農村地
対象	本市において、農村体験プログラムを実践し、又は実践しようとする者	内容			
л. 目	都市との交流が図られ、地域資源とそれを取巻く人材が磨きあげられ	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状指 態	る。 ○交流受入れ人数	施形	■ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
です	○地域の受入れ実践者数	態	■ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

<u> </u>	大心1人ル									
対	指標名称交流受入れ人数		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1口1小	文加支入化入数	実績	280	577	4,225	5,439	109	4,152	
標	説明(算式等)	本事業に於いて体験メニューに参加した者	達成率							
活動	指煙 夕称	受入れ実践者数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
当指	161771117	文八九天成有数	実績	11	11	20	11	12	6	30
標	説明(算式等)	本事業に於いて体験メニューを実践する者	達成率	36.6%	36.6%	66.7%	36.7%	40.0%	20.0%	30
成	华 煙夕称	交流受入れ人数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示1口1小	文加支入化入数	実績	280	577	4,225	5,439	109	4,152	5.500
標	説明(算式等)	説明(算式等) 本事業に於いて体験メニューに参加した者		5.1%	10.5%	76.8%	98.9%	2.0%	75.5%	3,300

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

保のど	シグル	怕悰.	シスクトし	グキグ	(別級	、旭、≒	尹来と	1)谷寺	がが開	建 武	りり										
	受入	れ実	践内和	容							交流	受入	れ人数	女				[F	R2]		
	●農	業体	験								●体	験メニ	ニュー	等の	受入∤	ι数					
	●農	業体	験以タ	<u>ተ</u>									MUS					1	07人		
	●宿	泊体	験									雪国	ワンタ	ヹーラ	べ			4,0	45人		
											XR2	実践	者数に	はワン	ダー	ランド	実施	関係[団体ℓ	なり	

成果(どのような状態になったか) 新型コロナウイルス感染症の影響により国内外からの受け入れが困難となり、各体験メニューが軒並み中止を余儀なくされた。冬期は降雪に恵まれたこともあり例年並みの受け入れ数となった。

4. 投入資源

補足説明

(単位:千円)

-		~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							<u> </u>	<u> </u>
		年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
ı	事	業費 … ①	930	1,010	1,205	880	800	1,040	主な歳出の内訳	
ı		国庫支出金		930					市グリーン・ツーリズム推進協議会負担金	930
ı	内	県支出金							県グリーン・ツーリズム推進協議会負担金	80
		受益者負担							県教育旅行誘致委員会会費	30
	訳	その他特財								
		一般財源	930	80	1,205	880	800	1,040		

5. 第5次総合計画における取り扱い

14

今後の万同性	埋田等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
山方剖	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

╅⋆	- 审	ΤZ
基本	\尹	屿

事務	事業名	まち	なか賑わい創出事業	•			•	•	事務事業コード	131-203-42
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課
台計	政策名	3	地域資源を磨き、魅力	ある観光産業	を確立する				担当者	國分 亮一
画	施策名	1	地域資源の磨き出し	上 活用					内線	251
事業	区分	•	独自事業	法定事業	〇 内部	事業	評価区分	•	評価事業	〇 説明事業
法令	根拠									
条例	•要綱等									
予算•	事務事業名	一般	会計	7款1項3目	観光振興	対策事業費	Ì		予算コード	01-070103-0101
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1	年限りの	の事業)	
事業	期間		期間限定	始期 H26	年度 ~	終期 R2	年度 (独	自事業	は基本的に令和	2年まで)
		0	単年度繰り返し(継続) 開始年度	平成	年度~	(其	朋限の定	Eめの無い事業)	

2 事務事業の概要

	尹笏尹未の似女				
目的	県・JR等が主催する各事業、イベント等と連携し、まちなかに賑わいを 創出する事業を展開し、商店街の活性化を図ることを目的とする。	事業	降客の出迎えを行う「お	を契機として開始した、つ もてなし事業」のほか、「 「との連携を図り、まちな	まちなか夜市」の開催、
対象	市民・最上地域住民及び観光客	个内容			
大 状 指	各種イベント等来場者(観光客)をまちなかに誘導し、まちなかの賑わい を創出するとともに、商店街の活性化を図る。	実施	□ 市直営 ■ 補助・負担	□ 全部委託 □ 市民協働	□ 一部委託 □ 指定管理
態す		形態	□事務局	□その他()

3. 実施状況

補足説明

行

対	华 趰夕	新庄市観光者数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	相标句例	利	実績	741.5	804.5	801.9	664.6	662	*	1.000
標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率							1,000
活	华 趰夕	本事業と連携する各種イベント数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	拍标石机	本事業と建務する合性イベンド数	実績	4	4	4	4	4	3	5
標	説明(算式等)		達成率	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	60.0%	3
成	华 煙 夕 称	新庄市観光者数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	7日1示1口1小	利江川 既况省致(1八)	実績	741.5	804.5	801.9	664.6	662	*	1.000
標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率	74.2%	80.5%	80.2%	66.5%	66.2%		1,000
	(指標の内	訳や指標以外の年次別数値、事業内	容等の補足	マ説明)						

※山	形県	観光す	皆数調	査の	R2調	査結:	果はき	卡公表	₹(5/3	1現在	E)								
	〇実	施事	業																
		•JR	新庄縣	尺での	おもて	てなし	イベン	ト		·東:	LDC:	エクス	カー	ション	(9月))			
		•JR]	東日本	人大2	の休	日俱	い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	パス対	応割	引事	集(9)	1 1	1月	1月)					

JR新庄駅のおもてなし事業や大人の休日倶楽部パス対応の事業等と連携し、まちなかへの流動の一助となるよう活動を実施、賑わいの創出に寄与した。 成果(どのような状態になったか)

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①	630	500	500	500	500	650	650 主な歳出の内訳	
	国庫支出金							まちなか賑わい創出事業実行委員会負担金	650
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	630	500	500	500	500	650		

5. 第5次総合記	T画にあける取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

事務	事業名	かむ	てんによるま	ちづくり事	業						事務事業コード	131-204-42
総	基本目標	1	いきいきと働	き、活力と	にぎわいのあ	るまち					担当課	商工観光課
合計	政策名	3	地域資源を関	唇き、魅力	ある観光産業	を確立す	する				担当者	森 達哉
画	施策名	1	地域資源の	奢き出しと	活用						内線	254
事業	区分	•	独自事業	0 %	去定事業	ΟÞ	内部事業		評価区名	'	評価事業	〇 説明事業
法令	根拠											
条例	•要綱等	平成	27年度山形県	県緊急雇用]創出事業等的	:時特例	间基金事業	美費 補	助金交付要	綱		
予算•	事務事業名	一般	会計		7款1項2目	商業振興:	対策費、新庄市	市イメー	ジキャラクターブラ:	ンディング事業費	予算コード	01-070102-0300
		0	単年度		事業年度	平成	年度			(1年限りの	事業)	
事業	期間	•	期間限定		始期 H27	年度	~ 終期	R2	年度	(独自事業)	は基本的に令和2	2年まで)
		0	単年度繰り返	支し(継続)	開始年度	平成	年度	~		(期限の定	めの無い事業)	

2 事務事業の概要

_∠. =	申份争未の似安				
目	新庄市イメージキャラクター「かむてん」をさまざまな場面で活用していくことで注目度を上げ、結果当市の情報発信力を強化し、その機能をまちなかへも反映させていくことで賑わい創出の一助とする。	事業	地域おこし協力隊を採用し ・かむてんの各種キャラク ・かむてんTwitterによる ・企業とのかさて人も思う	クターイベント参加 青報発信 シレーション商品提案	
対象	市民及び市外在住者	内容	・かむてんイラスト使用計	可、着ぐるみ貸出への申	東処理
』、目	かむてんの情報発信力を強化して、本市の魅力を市外・県外へ効果的	実	■ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
 指能	に発信することで、本市との交流・関係人口の増加に結び付けることが 可能になる。	施形	□ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
です	ים אני (איסי) אויי	態	□ 事務局	□ その他()

3. 実施状況

対	华堙			間キャラクターイラスト及び ぐるみ貸出申請件数(件)						年	度	Н	27	F	128	H	29	H3	30	R1		R2	2	R2見込
象 指	1日1示	1口 17小	着ぐる	み貸	出申請	青件数	(件)			実	績		81		47		44		71		56	20)	200
標	説明(第	算式等)								達原	戊率													200
活	比堙	夕称	かむて	΄. . τ.	wittor	7+0	· □ — *	itr		年	度	Н	27	F	128	H	29	H	30	R1		R2	2	R2計画
動指	1日1示	1口 1小	Ş	7011	Mitter	771	· / ¾	X		実	績	-	-		-		1,795	;	3,283	4,9	25	5,35	52	6.000
標	説明(第	算式等)								達原	戊率		-		-		29.9%		54.7%	82.	1%	89.2	2%	0,000
成	指煙	夕称	午問組	司観光客数(千人)						年	度	Н	27	F	128	H	29	H3	30	R1		R2	2	R2目標
果指											績	;	3,687		3,745		3,759	;	3,524	3,6	41	99	8	4.500
標	説明(第	算式等)	新庄市	方調	査(イ	ベント	含む)			達原	戊率	;	81.9%		83.2%		83.5%	,	78.3%	80.	9%	22.2	2%	4,500
	(指標	票の内	訳や打	旨標.	以外の	り年次	別数	値、事	業内	容等	の補足	己説明])											
				着	ぐるみ	出資4	・出演	·出重	かイラ	ラスト(吏用作	‡数												
補								H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2										
足		貸出	(着ぐる	着ぐるみのみ貸出) 17 2					26	19	21	19	25	1										
説		出演	寅(着ぐるみ+職員動員) 4					6	4	4	3	6	2	オンラ	インイ	ベント	含む							
明							13	28	44	65	48	1												
		イラス	スト使用件数 40						55	28	23	52	31	19										

成果(どのような状態になったか) Twitterのフォロワー数は年々増加しており、投稿に対する反響やPR効果も大きくなってきている。さらに、コロナ禍においてネット上のPRが注目される中、ふるさと納税のPRなど効果的な情報発信を行うことができた。

4. 投入資源

(単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		2,985	783	2,802	3,751	3,719	3,388	主な歳出の内訳	
	国庫支出金	2,985						かむてん実行委員会負担金	3,388
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	783	2,802	3,751	3,719	3,388		

行

5. 第5次総合計画における取り扱い

	ı	į		
ļ				
í	Ī	i	ı	

今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

1		基本事項
•	•	T-1-7-X

事務	事業名	山道刈り払い事業		事務事業コード	131-301-42
総	基本目標	いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち	担当課	商工観光課	
台計	政策名	地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する	担当者	野尻拓	
画	施策名	地域資源の磨き出しと活用	内線	252	
事業	区分	▶ 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分	評価事業	〇 説明事業	
法令	根拠				
条例	」・要綱等				
予算	·事務事業名	般会計 7款1項3目 観光基盤整備事業費		予算コード	01-070103-0200
		D 単年度 事業年度 平成 年度 (i	1年限り0	D事業)	
事業	期間	● 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (?	独自事業	は基本的に令和	12年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定	色の無い事業)	

2 事務事業の概要

<u>Z.</u>	事務争未の概安				
目的	登山道の安全を確保し登山客・ハイカー等の利用を促進する。	事業	国定公園内及び国定よび地元関係者など	『公園外の刈り払いに に業務委託	ついて、山岳団体お
対象	山岳愛好者	内容			
状性		実施	□市直営	■ 全部委託	□ 一部委託
がませ	さる状態を維持する。	形	□ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
ज न		態	□ 事務局	□その他()

			忠										
- - 3. 実施状況													
上	神安山玄為山安粉(五十)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込				
	种主山尔豆山各数(日八)	実績	223	223	223	223	223	149	250				
説明(算式等)		達成率		/		/			250				
1	&山ば刈川北 1.75蘇粉 (Loo)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画				
, , , , , , , , , , , ,	豆口垣からない。 配触数(KIII)	実績	47	47	47	47	47	47	47				
説明(算式等)		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	47				
上	如安山系祭山安粉(五人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標				
	怀主山宋立山各数(百八)	実績	223	223	223	223	223	149	250				
説明(算式等)		達成率	89.2%	89.2%	89.2%	89.2%	89.2%	59.6%	230				
	指標名称	指標名称 神室山系登山客数(百人)	## 指標名称 神室山系登山客数(百人)	## 指標名称 神室山系登山客数(百人)	指標名称 神室山系登山客数(百人) 年度 H27 H28 実績 223 223 223 223 223 223 223 223 223 22	## 指標名称 神室山系登山客数(百人)	## 指標名称 神室山系登山客数(百人) 年度 H27 H28 H29 H30 接債 223 2	## 指標名称 神室山系登山客数(百人)	## 指標名称 神室山系登山客数(百人)				

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

〇登山口.	別登∟	」者数	(百)	()										
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2							
土内口	93	93	93	93	93	93	59							
萩野口	130	130	130	130	130	130	90							
計	223	223	223	223	223	223	149							

成果(どのような状態になったか) 新型コロナウイルス感染症の影響により登山者数は減少したが、登山道の刈り払いにより、登山客にとって安全、快適な登山道を確保することができた。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・・ ①		1,088	1,088	1,088	1,199	1,199	1,321	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							委託料	
内	県支出金	685	685	685	834	834	853	国定公園内登山道刈払い委託料	853
	受益者負担							国定公園外登山道刈払い委託料	468
訳	その他特財								
	一般財源	403	403	403	365	365	468		

5 第5次総合計画における取り扱い

5. 弗5次総合記	T囲にありる取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

価

評

(DO) 実

行

補足説明

事務	§事業名	合海水辺プラザ管理運営事業 事務事業コード 131-302-42	
総	基本目標	いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課	
合計	政策名	地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 今田 大夢	
画	施策名	地域資源の磨き出しと活用 内線 252	
事業	区分	▶ 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業	
法令	ì根拠		
条例	」・要綱等		
予算	•事務事業名	般会計 7款1項3目 観光交流推進事業費 予算コード 01-070103-010)3
) 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	期間	▶ 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)	
) 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)	

2. 事務事業の概要

目的	本合海水辺ブラザ及びその周辺の文化遺産を含む有効活用のため、 地域住民と行政が協働して必要な環境整備を行い、地域の活性化に資 する。 本合海水辺ブラザを含めその周辺(八向楯・羽黒山・庄内エリア・肘折 温泉・最上川舟下り等)への観光客等及び地域住民・地域団体	事業内		能性について地域住民・ . 有効活用のため、維持り	
対象	血水・取工川所下ッ寺/への観兀谷寺及び地域住氏・地域凹体	容			
』。目	当該地を地域住民・地域団体との協働事業として、観光資源の整備を	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状指まれ	図り、併せて地元の活性化を図る。	施形	□ 補助・負担	■ 市民協働	□ 指定管理
~ f		態	□ 事務局	□ その他 ()

3 宇体状况

補足説明

行

<u>J.</u>	ミル1人ル									
対	指標名称	名勝「おくのほそ道風景地(本合海)周辺	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	相标位价	観光者数(百人)	実績	109	109	109	109	109	59	120
標	説明(算式等)		達成率							120
活	七 堙夕	本合海水辺プラザ関係会議開催数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示121小	本 日 海 小 辺 ノ ブ り 男 欣 云 磯 用 唯 数 (回)	実績	4	3	3	4	3	2	2
標	説明(算式等)		達成率	200.0%	150.0%	150.0%	200.0%	150.0%	100.0%	2
成	指標名称	名勝「おくのほそ道風景地(本合海)周辺	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示121小	観光者数(百人)	実績	109	109	109	109	109	59	120
標	説明(算式等)		達成率	90.8%	90.8%	90.8%	90.8%	90.8%	49.2%	120

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

〇名勝「おくのほそ道	鱼 風景	地(本	合海)周辽	1観光	者数	百人)						
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2							
芭蕉乗船の地	95	95	95	95	95	95	52							
水辺プラザ	10	12	12	12	12	12	6							
トイレ利用者	2	2	2	2	2	2	1							
計	107	109	109	109	109	109	59							

成果(どのような状 新型コロナウイルスの影響により観光客数は減少。また、7月豪雨を受け水辺プラザー帯が冠水。観光整備活動など 態になったか) ー部活動が中止、復旧工事の必要が出てくるなど全体として苦しい年度となった。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		106	590	580	580	580	573	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							レンタルトイレし尿処理費用	4
内	県支出金							レンタルトイレ借上料	69
	受益者負担							水辺プラザ管理運営協議会負担金	500
訳	その他特財								
	一般財源	106	590	580	580	580	573		

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	の次総合計画における取り扱い						
今後の方向性	今後の方向性						
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業						
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業						
	統合後の事務事業:						
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	分割後の事務事業名:						
□ 終了 令和2年度をもって終了となった事務事業							
□ その他							

価

#

基本事項	

事務	事業名	光地環境美化推進事業 事務事業コード 131-303-	-42
総	基本目標	いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光	:課
合計	政策名	地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 舟生 麻素	前子
画	施策名	地域資源の磨きだしと活用 内線 251	
事業	区分	独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業	
法令	·根拠		
条例	•要綱等		
予算	·事務事業名	股会計 7款1項3目 観光振興対策事業費 予算コード 01-070103-	-0101
) 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	期間	▶ 期間限定 始期 H28 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)	
)単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 28 年度~ (期限の定めの無い事業)	

<u> </u>	事務争未の概安				
目的	史跡等の観光地やイベント会場の環境美化により利用者の促 進を図る。	事業		ī関連イベントにおいて ⊃、観光客の問いかけ	
対象	市民及び観光客	内容			
大 目	観光地の環境整備により観光客・市民に快適に過ごしていただ き、地域の活性化につなげる。	実施	□市直営	■ 全部委託	□一部委託
状態は	さ、地域の活性化につなける。	形	□ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
. J		態	□ 事務局	□その他()

3. 実施状況

	くがらいくから									
対	华 /	年間観光客数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	旧标位例	十间既几合奴(十八)	実績	741.5	804.5	801.9	664.6	662.4	*	1.000
標	説明(算式等)	山形県観光客数調査	達成率							1,000
活	指標名称	 年間活動延人数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指			実績	-	259	256	248	254	238	200
標	説明(算式等)		達成率	_	129.5%	128.0%	124.0%	127.0%	119.0%	200
成	指標名称	標名称年間観光客数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指			実績	-	804.5	801.9	664.6	662.4	*	1.000
標		山形県観光客数調査	達成率	_	80.5%	80.2%	66.5%	66.2%		1,000
	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									

補足説明

※令和2年度の数値は公表されていない(5月31日現在) 環境整備箇所(草刈り・除雪) ・本合海水辺プラザ・芭蕉乗船の地・義経上陸の地・矢向神社・戸沢家墓所・鳥越八幡神社・一里塚・オクチョウジザクラ・判官神社・東山三十三観音・柳の清水・西山の丘(小磯の墓、堤林の像) 他 イベント(会場環境整備) ・味覚まつり・雪国ワンダーランド 他 その他(環境整備) ・最上公園周辺・駅前ロータリー周辺・民話モニュメント 他

成果(どのような状態になったか)

新型コロナウイルスの影響でイベント補助の機会は例年に比べ少なかったが、定期的な環境整備により、観光地の景観の維持や危険個所の早期発見を行い、観光客や市民に安全に楽しんでもらうことが出来た。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①		2,624	,624 2,624 2,624 2,648 2,670		主な歳出の内訳			
	国庫支出金		2,624					観光地環境美化推進事業業務委託料	2,670
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	0	2,624	2,624	2,648	2,670		

亽

行

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	計画における取り扱い							
今後の方向性	受の方向性 理由等							
■ 現行 第5次総合計画に掲載されている事務事業								
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業							
ם אווים	統合後の事務事業:							
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業							
	分割後の事務事業名:							
□ 終了 令和2年度をもって終了となった事務事業								
□ その他								

基本事	

事務	孫事業名	情報発信事業事務事業⊐−	- F 132−101−42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課	商工観光課
合計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者	野尻拓
画	施策名	2 交流の促進 内線	252
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠		
条何	·要綱等		
予算	•事務事業名	- 一般会計 7款1項3目 観光振興対策事業費 予算コート	01-070103-0101
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	期間	● 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に	令和2年まで)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事	業)

	子·切·子·木···/·····························				
目的	国内外からの来訪者を広く獲得できる産業として、地域経済活性化の大きな推進力となるよう、観光振興を図る上での重要なツールと位置づける。	事業		各種メディアへの情報提付 人内外の観光関係事業所 他	
対象	市民及び観光客	不内容			
业 目	観光情報の発信による誘客の促進。	実	■ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状態す		施形	□ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
です		態	□ 事務局	□ その他 ()

3 宝施状況

3	5. 天	他状况									
	対	比	新庄市観光客数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	象 指	拍标右你	利注印银元各数(十人 <i>)</i> 	実績	741.5	804.5	801.9	664.6	662.4	*	1.000
	標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率							1,000
	活	比無力折	標名称 観光パンフレット配布部数(万部)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	動 指標名析 指	1日1示1口1小		実績	2	2	2	2	2	0.5	2
	標	説明(算式等)		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	2
	成	指標名称	旨標名称 新庄市観光客数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	果 指			実績	741.5	804.5	801.9	664.6	662.4	*	1.000
	標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率	74.2%	80.5%	80.2%	66.5%	66.2%		1,000
		(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
		₩R2	2の数値は5月31日現在未定								

補
足
説
明

(DO) 実

行

				配布	-											
•最上	_情報	案内	セング	> —	•新月	Eふる	さと歴	₹史セ	ンター	-						
•山飛	彡観光	情報	セング	> —	•山刑	9空港	<u> </u>									

成果(どのような状態になったか)

新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントの中止や人の流れが制限されたため、パンフレットの配布数は伸びなかった。

4. 投入資源

(単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①	1,837	1,037	0	1,036	972	979	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							印刷製本費	979
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	1,837	1,037	0	1,036	972	979		

₽

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合高	
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
山刀削	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

				_
4	基	-	击	77
ı	-	ж	-	. I. E

事務	事業名	ふる	さと応援隊事業						事務事業コード	132-103-42
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課
合計	政策名	3	担当者	矢口 恭平						
画	施策名	2	交流の促進						内線	253
事業	区分		独自事業	法定事業	ΟÞ	內部事業	評価区分		評価事業	〇 説明事業
法令	根拠									
条例	•要綱等									
予算:	事務事業名	一般	会計	7款1項3目	物産振	興対策事業費	ŧ		予算コード	01-070103-0300
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1	年限りの	の事業)	
事業	期間	0	期間限定	始期	年度	~ 終期	年度 (独	由自事業	は基本的に令和	12年まで)
			単年度繰り返し(継続) 開始年度	平成 2	24 年度~	(‡	胡限の定	Eめの無い事業)	

	豊かな自然とそこに根付く産業や文化など、豊富な資源を広く紹介す		特典の付いた会員証の)発行	
目	るため、地域外に居住する本市出身者をはじめ、本市を応援したいとい		会員情報誌の発行		
的	う方を広く募り、交流を促進するとともに、観光資源の磨き上げや農産	事	・交流会の開催		
	物及び加工品などの物産を広く知っていただく。	業			
	最上地域外居住で18歳以上の方	内			
対		容			
象					
Ξ عد	交流人口の拡大	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状態は		施形	■ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
10 g		態	■ 事務局	□その他()

。 3、宝施状况

<u> </u>	天心认儿									
対	指標名称		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1口1小		実績							_
標	説明(算式等)		達成率							
活	指標名称		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指	1日1示1口1小		実績							_
標	説明(算式等)		達成率							
成	华 煙夕称	ふるさと応援隊入会者数(百人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指	1日1示1口1小	かることには	実績	21	43	53	54	55	55	20
標	説明(算式等)		達成率	105.0%	215.0%	265.0%	270.0%	275.0%	275.0%	20
	(指標の内	訳や指標以外の年次別数値、事業内	容等の補足	足説明)						
		= (+ (= /4 /= () + = /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4 /4	1 1	T T		1 1				

補足説明

行

●会員情報紙(誌)の発行・送付 ※延21号発行(H24~H30.4) 「しんじょう時間 (年3回) ※延21号発行(H24~H30.4) 「季刊にゃー」 (年3回) ※創刊(H28.12)・送付開始(H

「季刊にゃー」(年3回) ※創刊(H28.12)・送付開始(H30.4~)

●新年交流会の開催(年1回) ※R2は新型コロナウィルス感染症の影響により中止

延7回開催(H24、H26~R1年度 交流会参加者:約200人

●協賛店:52店舗等(市内50店、都内2店) ※特典は協賛店により異なる。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事	業費 … ①		3,000	4,000	3,500	3,650	3,650	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							新庄市物産振興会議負担金	3,650
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	3,000	4,000	3,500	3,650	3,650		

5. 第5次総合計画における取り扱い

	5. 第5次総合記	†囲における取り扱い
	今後の方向性	理由等
	■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
	□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
		統合後の事務事業:
Н	□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
Н	山刀割	分割後の事務事業名:
	□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
	□ その他	

132-103-42(R02実績評価)

	女士古语
١.	基本事項

事務	事業名	新庄	観光協会連携事業						事務事業コード	132-104-42
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課
台計	政策名	3	地域資源を磨き、魅力	担当者	舟生 麻莉子					
画	施策名	2	交流の促進						内線	252
事業	区分	•	独自事業	法定事業	〇 内	部事業	評価区分	•	評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠									
条例	刂∙要綱等									
予算	•事務事業名	一般	会計	7款1項3目	観光振興	具対策事業費	Ì		予算コード	01-070103-0101
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1年限りの	り事業)	
事業	期間		期間限定	始期	年度 ~	· 終期 R2	年度 (独自事業	は基本的に令和	2年まで)
		0	単年度繰り返し(継続	開始年度	平成	年度~	(期限の定	とめの無い事業)	

2 事務事業の概要

<u>∠.</u>	争務争未の概安				
目的	新庄市の観光PR	事業	つり含む)、市民号、	に人的協力を行い、看 新庄まつりかわら版の コレンダーの販売等の3	配布及び各種イベン
対象		内容			
状	制制 観光事業の展開及び、情報の提供を通して誘客を図り、地域の 活性化につなげる。	実施	□市直営	□全部委託	□一部委託
状態	音 は に に し く く い る 。	形	□ 補助・負担	■ 市民協働	□ 指定管理
	9	態	□ 事務局	□その他()

	,				悲	□ 争務.	冋	□ その1	면 ()
\triangle	3. 実	ミ施状況									
	対		新庄春まつり(カド焼きまつり含む)入込	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	象指	拍标位例	み客数(百人)	実績	480	490	500	460	446	0	500
	標	説明(算式等)		達成率							300
	活	指標名称	カド焼まつりチラシ及び新庄まつり瓦版作	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	動指	1日1示101/	成数(千枚)	実績	25	25	24.5	21.5	22	0	30
	標	説明(算式等)		達成率	83.3%	83.3%	81.6%	71.7%	73.3%	0.0%	30
	成	七	カド焼きまつり入込み客数(百人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	果指	相标位价	が 焼きようり 人込の 各数(日人)	実績	47	48	49	45	42	0	100
	標	説明(算式等)		達成率	47.0%	48.0%	49.0%	45.0%	42.0%	0.0%	100
		(地種のよ	1記め投煙リ从の矢が別粉は 重要内	宏学の揺り	コ ≒只 BH /						

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

〇カド焼き	きまつりでの)カド販売数	Ż .												
年度	H26	H27	H28	Н	29	H	30	R	1	F	₹2				
販売数	4,500尾	4,300尾	4,370尾	4,40	00尾	3,95	0尾	3,72	27尾	0	尾				
※R2年	度はカドリ	焼きまつり	り中止。												
〇各種イ	ベントへの	劦力													
リゾートみ	のりラスト	ラン、とれい	ゆつばさ	リスタ-	ート等	の発	 青時ℓ	D駅お	もてな	なしイ	ベント	に協	カ		

成果(どのような状態になったか) 主要なイベントは新型コロナウイルスの影響で中止となったが、おもてなしイベントや情報発信等を行い、地域の活性化を図ることが出来た。

4. 投入資源 (単位:千円)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)				
事業費 ・・・ ①		0	0	0	0	0	0	主な歳出の内訳				
	国庫支出金											
内	県支出金											
	受益者負担											
訳	その他特財											
	一般財源	0	0	0	0	0	0					

第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	T画にあける取り扱い								
今後の方向性	理由等								
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業								
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業								
	統合後の事務事業:								
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業								
	分割後の事務事業名:								
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業								
□ その他									

価

評

(DO) 実

行

補足説明

	_ , , ,									
事務	事業名	「庄フィルムコミッション事業 事務事業コード 132-105-42								
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課								
合計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 矢口 恭平								
画	施策名	2 交流の促進 内線 253								
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業								
法令	·根拠									
条例	•要綱等									
予算:	·事務事業名	- 般会計 7款1項3目 観光交流推進事業費 予算コード 01-070103-0103								
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)								
事業	期間	● 期間限定 始期 H28 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)								
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)								

2. 事務事業の概要

目的対象	新庄・最上地域の自然、景観、施設、人材をはじめとする資源を活用し、映画・テレビ番組・CM・写真等のロケーション撮影に対する協力及び誘致活動を行なうことにより、まちの魅力の向上及び認知度、イメージの向上を図り、観光の振興と地域の活性化を目的とする。 撮影隊、地域住民	事業内容	や現場立会、宿泊施設、駐車場などの支援情報の提供、エキスト 手配協力) 地域、の政務・広報(イズ)、上関係的広報誌を活用してのDD活動				
状態す	新庄・最上地域の知名度、イメージの向上及び撮影隊による直接的な経済効果が生まれる状態 ・	実施形態	□ 市直営 ■ 補助・負担 ■ 事務局	□ 全部委託 ■ 市民協働 □ その他 (■ 一部委託 □ 指定管理)		

					心	■ Ŧ 7///	11)				,
\triangle	3. ᢖ	€施状況									
	対	指標名称		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	象指	相标位例		実績	-	-	-	_	-	-	_
	標	説明(算式等)		達成率							_
	活動	- 	撮影•情報提供回数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	動指	161571111		実績	24	28	23	19	6	4	33
	標	説明(算式等)	映像制作やロケハン等の回数	達成率	72.7%	84.8%	69.7%	57.6%	18.2%	12.1%	
	成果	华 博夕称	 撮影隊誘致実績回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	指			実績	18	19	16	15	5	0	25
	標	説明(算式等)	撮影が行われた回数	達成率							20
		(指標の内	訳や指標以外の年次別数値 事業内	容等の補足	己説明)		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

【主な誘致実績】

・テレビ東京系「緊急SOS池の水ぜんぶ抜く大作戦」

- ・CM 荘内銀行、鶴岡まちきね「荘内銀行CM春冬」
- ・映画 アルケミープロダクション 「宇宙でいちばんあかるい屋根
- ・海外ドラマ タイCH3「ダンドゥアンハルタイ」

【誘致による経済効果】

年度	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年度
スタッフ総数	479	153	250	268	117
エキストラ総数	146	98	101	97	110
宿泊日数	26	84	48	49	5
宿泊延べ人数	198	1,372	678	752	67
弁当注文総数	974	4,240	2,469	1,469	200
お土産購入総数	245	181	147	179	87
合計消費額	6,015,400	21,424,900	18,765,900	8,870,000	3,774,800

成果(どのような状 態になったか)

新型コロナウイルス感染症の影響により首都圏からの移動が困難であり、思うような成果を上げられなかった。

4. 投入資源 (単位:千円)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①			3,300	3,070	3,310	1,740	500	2 主な歳出の内訳	
	国庫支出金			1,535	1,655			新庄フィルムコミッション負担金	500
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	0	3,300	1,535	1,655	1,740	500		

5. 第5次総合計	T画における取り扱い							
今後の方向性	理由等							
■ 現行	■ 現行 第5次総合計画に掲載されている事務事業							
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業							
	統合後の事務事業:							
□分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業							
山刀削	分割後の事務事業名:							
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業							
□ その他								

P 価

(DO) 実

行

事務	孫事業名	最上地域観光協議会関連事業 132	2-201-42
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商コ	エ観光課
合計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 國	分亮一
画	施策名	2 交流の促進 内線	251
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説	明事業
法令	禄拠		
条何	· 要綱等		
予算	•事務事業名	一般会計 7款1項3目 観光振興対策事業費 予算コード 01-07	0103-0101
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	禁期間	● 期間限定 始期 H17 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで	;)
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)	

2. 事務事業の概要

	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
自		事業		重携し、観光ニーズに対が 回提案し、当地域への誘	
交多		内容			
4.15	目 広域的な観光情報の発信による誘客の促進と最上地域全体の	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
私態	指しております。	施形	■ 補助・負担	□ 市民協働	□ 指定管理
, E.	ग	態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施<u>状況</u>

対	华 博夕	最上地域観光者数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
象指	7日1示1口1小		実績	2,693.9	2,776.6	2,643.7	2,625.6	2,523.8	*	3.000	
標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率							3,000	
活	指標名称	旅行会社訪問提案延べ数(社部署)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
動指		加门云性初间捉未延、致(性叩者)	実績	105	138	137	70	30	16	150	
標	説明(算式等)	協議会観光誘客プロデューサー訪問件数	達成率	70.0%	92.0%	91.3%	46.7%	20.0%	10.7%	150	
成	华 博夕称	最上地域観光者数(千人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
果指	拍标位价	取工地域嵌几有数(十八)	実績	2,693.9	2,776.6	2,643.7	2,625.6	2,523.8	*	3.000	
標	説明(算式等)	山形県観光者数調査	達成率	89.8%	92.6%	88.1%	87.5%	84.1%		3,000	

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

令和元年度より地域観光誘客アドバイザーを設置し、戦略的な売込みを強化した。具体的には、当地の観光素材にも精通したアドバイザーが、東北DCやインバウンドも視野に入れた、最上地域の観光素材の発掘・磨き上げ、個人向け着地型旅行商品の企画に向けた戸別訪問アドバイスを実施。令和2年度は、コロナ禍であったため、思うように対面によるアドバイスや現地に来ていただいてのアドバイスを受けることはなかったが、このコロナ禍であることによりある時間を地域資源の磨き上げに使用したり、アフターコロナの戦略について、インターネットによる会議等を通じてアドバイスいただいた。

・市町村担当者との会議 3回・観光協議会担当者会議における講演会 1回

※アドバイザーは非常勤であるため、旅行会社訪問は一定期間のみとなり、コロナ禍でもあり、訪問は減少した。
※おり、京都は、Posmaのいては、まだまいまで、201月を入

※観光客数は、R2調査ついては、まだ未公表(5/31現在)

成果(どのような状態になったか)

補足説

実

行

コロナ禍でなかなかPRすることは難しかったが、最上地域観光協議会と加盟している主要な団体とともに連携し、今後の地域資源の活性化について検討。アフターコロナを見据え、さまざまなチャンネルでの誘客のためのPRを行う方法・方策について取り組むことができた。

4. 投入資源

(単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費 ・・・ ①		2,331	2,314	2,310	2,352	2,376	2,280	主な歳出の内訳		
	国庫支出金							最上地域観光協議会負担金	2,280	
内	県支出金									
	受益者負担									
訳	その他特財									
	一般財源	2,331	2,314	2,310	2,352	2,376	2,280			

\triangle

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	計画における取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
ם אווים	統合後の事務事業:
□分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

# * *	
具本事用	
 4217177	

事務	事業名	を羽東西線利用推進協議会関連事業 132-202-42	
総	基本目標	1 いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち 担当課 商工観光課	
台計	政策名	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 舟生 麻莉子	
画	施策名	2 交流の促進 内線	
事業	区分	● 独自事業 ○ 法定事業 ○ 内部事業 評価区分 ● 評価事業 ○ 説明事業	
法令	·根拠		
条例	•要綱等		
予算·	·事務事業名	-般会計 7款1項3目 観光交流推進事業費 予算コード 01-070103-0103	3
		○ 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)	
事業	期間	● 期間限定 始期 H8 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)	
		○ 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度~ (期限の定めの無い事業)	

2 事務事業の概要

<u> </u>	并为争未以似女							
目的	陸羽東西線の利用促進を図る。	事業						
対象	市民及び観光客	个内容						
11年目	観光振興による利用者の拡大を通して路線を確保する。	実施	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託			
状態す		形	■ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理			
~ 7		態	■ 事務局	□その他()			

3. 実施状況

		こかじつへんし											
対		指標名称	JR発表の陸羽東西線の平均通過人員 (人/日)[小牛田〜新庄、新庄〜余目]	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込		
	象 指			実績	1,360	1,333	1,326	1,251	1,193	*	1.400		
	標	説明(算式等)	利用客1日1kmあたりの人数(算出式補足説明欄へ)	達成率							1,400		
活		指標名称	観光パンフレット作成部数(千枚)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画		
	動 指		・ 武元パンプレクト IFJの印数(TAX)	実績	5	6	6	6	6	6	5		
	標	説明(算式等)		達成率	100.0%	120.0%	120.0%	120.0%	120.0%	120.0%	υ		
	成	华 煙夕称	。 陸羽東西線運行列車本数(本)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標		
	果 指	1日1示1口1小		実績	40	40	40	36	36	36	42		
	標	説明(算式等)		達成率	95.2%	95.2%	95.2%	85.7%	85.7%	85.7%	42		
		(指標の内	I訳や指標以外の年次別数値、事業内	容等の補足	足説明)								

補足説明

〇利用促進イベント参加者数 R2 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 146人 参加者 62人 66人 107人 34人 83人 46人 0人 ※R2は新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントが中止となった。 ○「平均通過人員」=「各路線の年度内の旅客輸送人キロ」÷「当該路線の年度内営業キロ」÷「年度内営業日数 ※5/31現在 R2の数字は未発表

成果(どのような状 東西線利用促進イベントは新型コロナウイルスの影響で中止となったが、パンフレットの改訂やダイヤ改正の要望を取りまとめ、東西 線の運行維持に努めた。 態になったか)

4. 投入資源 (単位:千円)

11.									
年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		28	28	38	28	28	28	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							陸羽東西線利用推進協議会負担金	28
内	県支出金								
	受益者負担								
訳	その他特財								
	一般財源	28	28	38	28	28	28		

行

5. 第5次総合記	計画における取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
ם אווים	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

価

事務	3務事業名 エコロジーガーデン利活用推進事業 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3									131-204-42
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課
台計	政策名	3	地域資源を磨き、魅力	りある観光産業	を確立する				担当者	柿崎 隼毅
画	施策名	2	交流の促進						内線	249
事業	区分		独自事業	法定事業	〇 内部	事業	評価区分		評価事業	〇 説明事業
法令	·根拠									
条例	•要綱等									
予算	·事務事業名	一般	会計	7款1項3目	エコロジー	-ガーデン推	推事業費		予算コード	01-060103-1200
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1	年限りの)事業)	
事業	期間	•	期間限定	始期 H14	年度 ~	終期 R2	年度 (独	由事業	は基本的に令和	12年まで)
		0	単年度繰り返し(継続	開始年度	平成	年度~	(其	期限の定	とめの無い事業)	

2. 事務事業の概要

<u>_Z. =</u>	事務事業の慨安 ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー					
目的	新庄市エコロジーガーデンの維持管理及び利活用の推進を図る。 市民及びその他の来園者等	事業内	最上の拠点づくり、安全 歴史文化資源と景観の 等の適正管理)	(づくりく農業後継者育成の拠点づくり、有機の全安心な食の発信)(の保全(歴史文化伝承機能の充実、建物や樹業公園づくり(公園機能の整備、施設概要や1)		
対象		区容	ント等の情報発信) 多面的な利用展開(市 民活動の支援)	「民活力の導入、多様な	実施主体との連携、市	
目	平成29年3月に策定した新庄市エコロジーガーデン利用計画に基づ	実施	■ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託	
次 能	平成29年3月に策定した新圧市エコロシーカーテン利用計画に基づき、自然や人とのふれあいの中で住みやすさが実感できる空間の創造を目指す。		□ 補助・負担	■ 市民協働	□ 指定管理	
~ f			□ 事務局	□その他()	

3. 実施状況

<u> </u>											
対		指標名称	市民	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
多指		161771111		実績	37,407	36,152	35,701	35,101	34,610	34,106	34.000
桿		説明(算式等)	住民基本台帳人口	達成率							34,000
泪		指標名称	イベント開催回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
重指	23			実績	18	18	19	17	9	14	24
桿		説明(算式等)		達成率	66.6%	66.6%	79.2%	70.8%	37.5%	58.3%	24
月		华 煙夕称	エコロジーガーデン来園者数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果 指標	_	拍标位价	エコロシーガーナン未園有数(人)	実績	14,888	17,100	15,243	16,870	14,673	17,922	20.000
		説明(算式等)		達成率	74.4%	85.5%	76.2%	84.4%	73.4%	89.6%	20,000

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

〇利用団体等 しんじょう産地直売所運営協議会、新庄亀綾織伝承協会、特定非営利活動法人NPOもがみ、新庄ひつじネットワーク 最上地域有機農業推進協議会、新庄市パークゴルフ協会、新庄ターゲットバードゴルフ協会

○その他の活動団体等 交流拡大プロジェクト実行委員会、PLPプロジェクト

○事業使用者 しんじょう産地直売所運営協議会、㈱ヤマムラ、㈱JPD、CommuneAOMUSHI㈱、ボディコンディショニングそら、松田高明写真事務所

〇主なイベント等 キトキトマルシェ(6月から11月まで毎月1回)

ツクツクマルシェ(計4回)

ヤマムラギャラリーイベント(計3回)

撮影イベント(1回)

成果(どのような状態になったか) 耐震改修後の建物に事業者が施設使用者として加わり、園内の施設稼働率が向上し、来園者及び施設利用者が増えたことで、ますまででいます活気のある施設となった。

4. 投入資源 (単位:千円)

		年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		業費 … ①	14,571	14,890	26,830	117,479	154,459	152,415	主な歳出の内訳	
		国庫支出金		7,458	9,054	49,272	74,110	50,000	工事請負費	120,732
	内	県支出金							測量設計業務委託料	6,460
		受益者負担	498	498	390	2,588	3,802	6,497	光熱水費	4,752
	訳	その他特財				43,200	25		備品購入費	3,281
		一般財源	14,073	6,934	17,386	22,419	76,522	95,918	修繕料	2,932

5. 第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

価

P

(DO)

実

行

事務	事業名	物産	振興交流推進事業						事務事業コード	132-205-42	
総	基本目標	1	いきいきと働き、活力	とにぎわいのあ	るまち				担当課	商工観光課	
合計	政策名	3	3 地域資源を磨き、魅力ある観光産業を確立する 担当者 國分 亮								
画	施策名	2	交流の促進						内線	251	
事業	区分	•	独自事業	法定事業	〇 内部	事業	評価区分		評価事業	〇 説明事業	
法令	根拠										
条例	•要綱等										
予算•	事務事業名	一般	会計	7款1項3目	物産振興	対策事業費	t		予算コード	01-070103-0300	
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1年	限りの	の事業)		
事業	期間		期間限定	始期	年度 ~	終期 R2	年度 (独目	自事業	は基本的に令和	12年まで)	
		0	単年度繰り返し(継続	開始年度	平成	年度~	(期	限の定	色の無い事業)		

2. =	事務事業の概要							
目的	活力とにぎわいのあるまちを目指し、交流人口の拡大と地域産業の活性化を図る。地域の特産品を全国へ紹介し、地域経済の活性化と本市のイメージアップにつなげるとともに、「新庄ブランド」の構築を図る。	事業	①物産交流事業を㈱もがみ物産協会に一部委託。本市ゆかりの都市や団体に対し、産地の紹介と物産の販売を行う。 ②新庄市物産振興会議として、新商品の開発や販路の拡大等を実施する。また、大消費圏でのアンテナとなる店舗やインドに出店し、事業者の所得向上を目指す。 地域の資源をテーマとした魅力ある地域特産品の開発。(例:まつりや民話をテーマとした土産品・地域農産物を活用した加工食品など)					
対象	特産品加工(業)者、特産品生産者、販売店、小売店、取扱店(代理店)、新庄ファンなど多岐にわたる。	内容						
状態す	物産交流事業を通じて、地域特産品の紹介及び交流を図る。また、新商品、新規企業の掘り起こし等の支援を行う。 物産のマッチングから販路拡大をめざす。	実施形態	□ 市直営 ■ 補助・負担 ■ 事務局	□ 全部委託 □ 市民協働 □ その他 (■ 一部委託 □ 指定管理			

3. 実施状況

対	指標名称		年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
象指	1日1示1日1小		実績	-	1	-	-	-	1	
標	説明(算式等)		達成率							
活動	指標名称	が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
動指		沙勒彻连成山沿回数(回)	実績	23	30	33	35	34	10	30
標	説明(算式等)		達成率	76.7%	100.0%	110.0%	116.7%	113.3%	33.3%	30
成	指標名称	(株もがみ物産協会物産展等交流事業全体の販売実績(チ円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
果指		体の販売実績(千円)	実績	22,960	24,775	24,718	24,909	24,907	1,749	25.000
標	説明(算式等)		達成率	91.8%	99.1%	98.9%	99.6%	99.6%	7.0%	20,000
	(地煙の広	1記め比博以及の年次別粉値 重業内	宏笙の描り	고 왕(田)						

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

※参加した物産市		令和2年度は新型コ
最上伝承野菜山形県庁物販 夏(7月)	未入1を共 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ロナウィルス感染症
イオン山形北店最上地域物販(10月)	秋(ハ T ― 川、ノテスタ(10日)	の影響により、交流 困難な状況が続い
とっておきの山形展伊勢丹立川店(10月)		たほか、催事の中止
ぐっど山形新庄市・真室川町観光と物産展(10月)		も頻発した。
最上伝承野菜山形県庁物販 秋(11月)		
新庄市ふるさと応援隊カタログ販売事業(12~3月)		
株式会社ルミネ「旅じた〈BOX」発送業務(3月)		

※対象指標については、出店イベントごとの参加者数見込みとなるため、把握できないのが実態。

新型コロナウイルス感染症の影響により多くの催事が中止になる中、参加できるものについては感染症対策を徹底しながら出店を行った。いろいろな制限がある中での出店となり、積極的な交流は行うことができなかった。 成果(どのような状態になったか)

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事	業費 … ① 7,642		6,346	7,360	7,361	7,164	6,750	主な歳出の内訳		
	国庫支出金		3,000					物産交流推進事業委託料	300	
内	県支出金	3,866						特産品販売拡大事業委託料	2,000	
	受益者負担	者負担						新庄市物産振興会議負担金	3,650	
訳	その他特財									
	一般財源	3,776	3,346	7,360	7,361	7,164	6,750			

第5次総合計画における取り扱い

5. 第5次総合記	T画にあける取り扱い
今後の方向性	理由等
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業
	統合後の事務事業:
□ 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業
	分割後の事務事業名:
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
□ その他	

ĒΨ 価

(DO) 実

行

補足説明

	基本	ト市	TE
Ι.	本4	> →	ᅺ

事務	事業名	新庄	雪まつり実行委員会補		事務事業コード	412-101-42				
総	基本目標	4	社会生活基盤が整い	、安全で快適な	まち				担当課	商工観光課
合計	政策名	1	冬の快適な暮らしを実	ミ現する					担当者	今田 大夢
画	施策名	2	雪と暮らすライフスター	イルの確立					内線	251
事業	区分		独自事業	法定事業	〇 内部	『事業	評価区分	•	評価事業	〇 説明事業
法令	≀根拠									
条何	刂∙要綱等									
予算	•事務事業名	一般	会計	7款1項3目	観光振興	対策事業費	ŧ		予算コード	01-070103-0101
		0	単年度	事業年度	平成	年度	(1年限り	の事業)	
事業	期間	•	期間限定	始期	年度 ~	終期	年度(独自事業	は基本的に令和	12年まで)
		0	単年度繰り返し(継続) 開始年度	平成	年度~		(期限の定	Eめの無い事業)	

2 事務事業の概要

	. =	申份争未の似安 ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	目的	本地域の特徴である雪を観光資源と捉え、雪まつりを実施することで、交流人口の増加を図る。	事業	新庄雪まつり実行委員 イベントを開催する。	員会に補助金を支出し	、雪像を制作し各種
	対 象	市民及び観光客	内容			
4.15	目	「まつりと雪のふるさと新庄」をアピールすることができ、交流人	実	□ 市直営	□ 全部委託	□ 一部委託
状態		口の拡大につながる。	施形	■ 補助·負担	□ 市民協働	□ 指定管理
,6,	す		態	□ 事務局	□ その他 ()

3. 実施状況

	へっし アインロ										
対	华 博夕 称	来場者数(万人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
象指	1日1示1日1小	(人物有数(万人)	実績	6	6	10	10	5	11	10	
標	説明(算式等)		達成率							10	
活		トPRチラシ発行枚数(万枚)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
動指	1日1示1口1小		実績	3	3	3	3	3	3	3	
標	説明(算式等)		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	J	
成	华 煙夕称	来場者数(万人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
果指	1日1示1口1小	木场有数(万人)	実績	6	6	10	10	5	1.1	10	
標	説明(算式等)		達成率	60.0%	60.0%	100.0%	100.0%	50.0%	11.0%	10	

|(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

- ・ 自衛隊雪像の制作・展示
- · 今村翔吾氏講演会
- ・ 打ち上げ花火&キャンドルナイト
- 御祭燈
- ・ 冬ならではの食の魅力を発信「ゆき雪マルシェ」
- ・ 陸上自衛隊第6音楽隊コンサート

成果(どのような状 新型コロナウイルスの影響もあり、接触があるなど一部イベントは例年通りには開催できなかったがイベ 態になったか) ント規模としてはほぼ同等のレベルで開催できた。

4. 投入資源 (単位:千円)

	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ・・・ ①		900	900	900	900	900	986	主な歳出の内訳	
	国庫支出金							雪まつり実行委員会運営補助金	900
内	県支出金							雪まつりごみ処理負担金	86
訳	受益者負担								
	その他特財								
	一般財源	900	900	900	900	900	986		

(DO) 実

行

補足説明

_5. 第5次総合計画における取り扱い							
今後の方向性	理由等						
■ 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業						
□ 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業						
	統合後の事務事業:						
口 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業						
	分割後の事務事業名:						
□ 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業						
□ その他							

価